

第 54 回 国連科学委員会報告	佐々木 康人・86
第 54 回 原子放射線の影響に関する国連科学委員会(UNSCEAR)会合に参加してー UNSCEAR 雑感ー	吉永 信治・100
随想「日陰茶屋」と放医研」	市川 龍資・104
ヘルス・リテラシーとバリアフリー 2.聴覚障害者向け診療支援システム	高橋 英孝・105
炭素線治療に関する NIRS – CNAO 合同シンポジウム	伴 貞幸・113
SALON DE SR「サンセット」	福田 俊・119
SR Salon Photographie 最高の写真	三井 正紀・120
放射線被ばく医療と再生医学 ー自家骨髄単核細胞移植による血管再生治療	長井 一浩/松丸 一郎/福島 卓也/山口 博一郎/宮崎 泰司/山辺 史郎/上平 憲/江石 清行/朝長 万左男・121
ケータイ医療情報メタボリックシンドローム(メッツ) -8 ー肥らなければ安全か?ー	久保田 進・129
RS SPECIAL SERIES 8.新しい消化管モデル ICRP Publication 100 (放射線防護のための人消化管モデル)	稲葉 次郎・132
「放射線科学」刊行終了に当って	・139
編集後記	・140

環境レベルの放射線の健康影響	酒井 一夫・42
ヘルス・リテラシーとバリアフリー 1.障害についての基礎知識と医療機関におけるバリアフリー	高橋 英孝・47

RS SPECIAL SERIES 7.標準人 ICRP Publication 89 (放射線防護に用いる解剖学及び生理学基礎データ：標準値)	河村 日佐男・57
ケータイ医療情報 血圧と血糖は肥満で変わる ー血圧モデルと血糖モデルー	久保田 進・68
SALON DE SR 「パリ・ジェンヌ」	福田 俊・74
SR Salon Photographie ジャンボジェット!!	三井 正紀・75
随想 「「蜚雪時代」と山田風太郎」	市川 龍資・76
放射線・放射能がらくた箱 Kamen と放射性炭素	坂内 忠明・77
編集後記	・81

2007 vol. 50 No.1(1月号)目次

<巻頭書> 最近の医学、医療の発展に思うこと	豊島 久真男・2
培養細胞の信じられない不死の命 ーヒーラ細胞に教わった放射線生物学ー	大原 弘・7
放射線化学研究に殉じた最初の日本人 ー新著「Marie Curie と原子の征服者たち(1896-2006)」よりー	山田 光男・12
SALON DE SR「橋上の安堵」	福田 俊・17
SR Salon Photographie EL&SL 重連奥利根号	三井 正紀・18
欧州放射線・原子力関係機関の活動と評価体制ーその 3,4	林 光夫・19
随想「核実験と楼蘭の美少女」	市川 龍資・26
航空機搭乗時の宇宙放射線による被ばくについて(3) ーガイドラインと線量評価ー	保田 浩志・27

ケータイ医療情報 多血と貧血	久保田 進・32
RS mini – mini essay 言葉は難しいー 1	藤澤 高志・37
編集後記	・38

2006 vol.49 No.12(12月号)目次

PET を用いた検診<その 1>がん検診	宇野 公一・424
MR 多核種イメージング	檜崎 美智子/金沢 洋子/池平 博夫・ 431
HIF-1 を利用した腫瘍内低酸素がん細胞のイメージング・ターゲティ ング- 2	近藤 科江/原田 浩 /田中 正太郎/平岡 真寛・436
SALON DE SR 「一息安息」	福田 俊・442
SR Salon Photographie SL X'mas トレイン 2003	三井 正紀・443
放射線防護剤の生物作用-4 放射線防護剤の話ー追記	片岡 泰・444
WC2006 報告記	澁谷 憲悟・450
ケータイ医療情報 高尿酸血症	久保田 進・455
随想 「ウェイスティングと山陽堂書店」	市川 龍資・458
放射線科学第 49 巻 <2006 年 1 月号ー 12 月号> 総目次【索引】	・459
編集後記	・462

2006 vol.49 No.11(11月号)目次

生体防御：特に放射線に対する防御機構	佐藤 弘毅・384
--------------------	-----------

超高磁場 MRI 装置アンテナ

田村 充/中島 巖/
池平 博夫・389

ケータイ医療情報
迅速 TNM 病期診断

久保田 進・394

HIF-1 を利用した腫瘍内低酸素がん細胞のイメージング・ターゲティ
ング -1

近藤 科江/原田 浩
/田中 正太郎/平岡
眞寛・399

SALON DE SR「紅葉谷：幻想」

福田 俊・405

SR Salon Photographie 正四尺玉

三井 正紀・406

アバディーン大学 MRI 創成期の留学日記 (2) -1982 年秋-

池平 博夫・407

RS SPECIAL SERIES
6.職業人の内部被ばく線量係数
ICRP Publication 68

稲葉 次郎・413

随想「く風に舞いあがるビニールシート」と放医研」

市川 龍資・419

編集後記

・420

2006 vol.49 No.10(10 月号)目次

シリーズ：医療機関における放射線科大学病院・放射線医学教室
の今後

境野 晋二期/松本
純一/中島 康雄・
344

放射線・放射能がらくた箱
ギリシャ神話と放射線 ヘリオス

坂内 忠明・348

SALON DE SR「ゆったり街路」

福田 俊・351

SR Salon Photographie
新幹線電気軌道総合試験車 923 系

三井 正紀・352

幹細胞の活性を支持するポリコム遺伝子群

瀧原 義宏・353

RS SPECIAL SERIES
5.呼吸気道モデル
ICRP Publication 66
(放射線防護のための人呼吸気道モデル)

石樽 信人・361

4次元放射線治療計画のための呼吸同期セグメント 再構成のデータ収集の実践方法ー 2	森 慎一郎/遠藤 真 広/葦原 伸一・369
国際会議・学会レポート国際標準化機構/原子力領域/放射線防護 (ISO/TC85/SC2)の国際会議に出席して	早田 勇/西澤 かな 枝/保田 沼志・373
2006 年環境放射能・放射線 夏の学校に参加して	八幡 崇・377
随想「直木三十五のトルストイ全集」	市川 龍資・280
編集後記	・381

2006 vol.49 No.9(9月号)目次

4次元放射線治療計画のための呼吸同期セグメント 再構成のデータ収集の実践方法ー 1	森 慎一郎/遠藤 真 広/葦原 伸一・300
SALON DE SR「紅葉谷：紅葉」	福田 俊・306
宇宙研究集会サテライト会議、史都長安(西安)にて開催	安藤 興一・307
RS SPECIAL SERIES 4. 外部被ばく換算係数 ICRP Publication74 (外部放射線に対する放射線防護に用いるための換算係数)	山口 恭弘・311
SR Salin Photographie スターマイン	三井 正紀・320
放射線防護剤の生物作用ー 3 アミノチオール系放射線防護剤の作用機序	片岡 泰・321
ラドンと健康影響	下 道國・328
ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム(メッツ)ー 7 メタボリックシンドロームは一里塚	久保田 進・334
随想「竹久夢二の切抜帖」	市川 龍資・338
ニルス理科実験クラブだより・放医研刊行物だより	・339
編集後記	・340

2006 vol.49 No.8(8月号)目次

雄性生殖器の元素挙動を調べる ～ナノビームを用いた細胞選択的測定～	武田 志乃・256
--------------------------------------	-----------

随想「種田山頭火とウラン」	市川 龍資・261
放射線防護剤の生物作用-2 アミノチオール系放射線 防護剤の生物作用	片岡 泰・262
SALON DE SR「カラスのせい」	福田 俊・269
SR Salon Photographie JR 東日本 E4 系「Max」	三井 正紀・270
学会レポート 第 6 回日仏放射線生物学及び画像医学ワークショップ The Sixth Japan-France Workshop on Radiobiology and Isotopic Imaging	大竹 暁/伴 貞幸/ 飯田 治三/三橋 拓 也/今岡 達彦/山田 裕/柿沼 志津子/王 冰/ヴァレス ギョー ム/金沢 洋子/豊原 潤/稲玉 直子/中島 学/古川 高子/佐賀 恒夫/菅野 巖/岡安 隆一・271
RS SPECIAL SERIES 3. 母乳の放射性核種の摂取による乳児の線量 ICRP Publication 95	稲葉 次郎・280
ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム(メッツ)-6 日本人の代謝は歪んでいる(3)	久保田 進・289
放医研刊行物だより	・275
お知らせ 放医研で研修生募集	・279
編集後記	・298
2006 vol.49 No.7(7月号)目次	
放医研公開セミナー 幹細胞	伴 貞幸・216
ゲノム初期化を分子レベルで観察する	安倍 真澄・218
造血幹細胞の活性を支持するポリコーン複合体の分子機能	瀧原 義宏・220
自家骨髓細胞による末梢血管再生医療の開発研究	朝長万左男/松丸 一朗/江石 清行/長

	井 一浩・222
胎児被曝と染色体異常 胎児期や出生後早期に照射されたマウスではリンパ球や骨髄細胞 に染色体異常が残存しない	中村 典/中野 美満 子/児玉 喜明/大滝 一夫/丹羽 太貴/豊 島 めぐみ・225
マウス初期胚における放射線応答の特異性	丹羽 太貴・230
SALON DE SR「故郷安芸の島」	福田 俊・231
SR Salon Photographie 新幹線電気軌道総合試験車 East-i	三井 正紀・232
放射線防護剤の生物作用-1 はじめに	片岡 泰・233
RS SPECIAL SERIES 2. 胎児の線量係数 ICRP Publication 88(母親の放射性核種摂取による胚と胎児の線 量)	稲葉 次郎・240
随想「二人の伯爵夫人」	市川 龍資・247
ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム(メッツ)-5 日本人の代謝は歪んでいる(2)	久保田 進・248
お知らせ 来夏、放医研創立 50 周年/放医研 OB、ニルス理科実験クラブ設 立	・246
編集後記	・254

2006 vol.49 No.6(6 月号)目次

普及型重粒子線がん治療装置実現に向けて(3) 高効率小型入射器の開発-2 -世界初となる APF 法 IH 型 DTL のビーム試験に成功	山本 和男 / 岩田 佳之・172
SALON DE SR「達磨さん問答」	福田 俊・185
RS SPECIAL SERIES ICRP の線量係数とそれらの関連報告書の紹介	稲葉 次郎・186
1.年齢依存内部被ばく線量係数 ICRP Publication 56, 67, 69, 71 および 72 (放射性核種の摂取による公衆の構成員の年齢依存線量)	稲葉 次郎・187
海外留学記 アバディーン大学 MRI 創成期の留学日記(1) -1982 年夏-	池平 博夫・196
随想「見返り猫」の鑑定	市川 龍資・204

ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム(メッツ)-4 日本人の代謝は歪んでいる(1)	久保田 進・205
編集後記	・212

2006 vol.49 No.5(5月号)目次

重粒子線とX線による生物効果の違い ー DNA 二重鎖切断修復の側面よりの検討	岡安 隆一・140
SALON DE SR「河岸緑染風姿」	福田 俊・145
電離放射線による皮膚障害関連遺伝子の探索 ー高線量から低線量までー	小池 学 / 潮見 友江 / 菅澤 純 / 渡邊 恵理子 / 小池 亜紀・146
(解説) “重いテーマ”をどのように考えるべきか 「放射線および環境化学物質による発がん ー本当に微量でも危険なのか」を読んで	舘野 之男・156
放射線・放射能がらくた箱 メルクリウスと金	坂内 忠明・161
ケータイ医療情報 なくせ、糖尿病!	久保田 進・164
随想「モーツァルトと常温核融合」	市川 龍資・169
編集後記	・170

2006 vol.49 No.4(4月号)目次

電磁波と医療技術 1. 電磁波と生体影響	池平 博夫・104
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 12. 悪性リンパ腫	久保田 進・108
SALON DE SR「京劇寸景」	福田 俊・112
コーンビーム CT 用ヒール効果補償フィルタの開発 ー 波ばく線量低減に威力 ー	森 慎一郎 / 遠藤 真広 / 西津 かな枝 / 大野 真理・113
推定汚染源とその周辺住民の健康を評価する統計モデル	123・谷村 晋
新刊紹介： Handbook on Secondary Particle Production and Transport by High Energy Heavy Ions (with CD-ROM)	・133

随想「天皇陛下と放医研」	市川 龍資・134
編集後記	・135

2006 vol.49 No.3(3月号)目次

ホウ素中性子捕捉治療のための中高エネルギー加速器を用いた中性子場の開発(下)	米内 俊祐・68
特別講演会報告 小柴昌俊先生をお迎えして	岡安 隆一・78
SALON DE SR「ある情景」	福田 俊・81
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 11. 子宮体癌	久保田 進・82
随想「アナベル・リーと寺田寅彦」	市川 龍資・86
放医研で繁殖している SPF 近交系マウスの解剖学的特性 (5) BALB/c-nu/nu, BALB/c-nu/+ について	早尾辰 雄他・87
L'OEIL	・98
編集後記	・99

2006 vol.49 No.2(2月号)

ホウ素中性子捕捉治療のための 中高エネルギー加速器を用いた中性子場の開発(上)	米内俊祐・28
ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム(メッツ) (続)ケータイでメッツ撃退	久保田 進・36
SALON DE SR「岩重相」	福田 俊・41
アンケートに御協力頂き有難うございました	・42
北投石発見百周年記念温泉国際学会に参加して	富田 純平・44
シリーズ医療機関における放射線科 放射線科(放射線医学)への対応と考え方	青山 英史・49
お知らせ: (独)放射線医学総合研究所第1期中期計画成果発表会 「放射線利用の未来と安全」	・53
随想「ウランの創り出す妖精の美」	市川 龍資・54
L'OEIL	・55
編集後記	・56

2006 vol.49 No.1(1月号)目次

巻頭書 発がんの長い時間経過 ー放射線発がんに再び学び、アスベスト発がんを考えてみるとー	杉村 隆・2
第 53 回 国連科学委員会報告	佐々木 康人・8
第 53 回 原子放射線の影響に関する国連科学委員会(UNSCEAR) 会合に出席してー UNSCEAR の印象記ー	中野 政尚・23
ケータイ医療情報 メタボリックシンドローム (メッツ)	久保田 進・26
随想「夏目漱石,弓道を楽しむ」	市川 龍資・31
SALON DE SR「晩秋城内遊歩道」	福田 俊・33
L'OEIL	・32
編集後記	・34

2005 vol.48 No.12(12月号)

放医研誌上公開 2 研究基盤部	湯川 雅枝・406
SALON DE SR「透緑の遊歩」	福田 俊・414
国際会議・学会レポート 第 8 回 放射線医学および核医学における完全な 3 次元画像再構成に関する国際会議 (3D05) に参加して	山谷 泰賀・415
ケータイ医療情報 インフルエンザ	久保田 進・420
随想 源頼朝と水島上等兵	市川 龍資・429
お知らせ ● がんの炭素線治療における NIRS-MedAustron 合同 シンポジウム	・413
L'OEIL	・430
放射線科学第 48 巻 (2005 年 1 月号-12 月号) 総目次【索引】	・431
編集後記	・434

2005 vol.48 No.11(11月号)目次

MRI の臨床利用 25 周年記念講演会参加紀行	池平 博夫・370
海外留学記 フランス IRSN (Institute for Radiological Protection and Nuclear	府馬 正一・374

Safety) に留学してー完結編ー

普及型重粒子線がん治療装置実現に向けて(2) 高効率小型入射器の開発ー 1 ー初段 RFQ 線型加速器のビーム試験に成功	岩田 住之・380
SALON DE SR「夢幻」	福田 俊・388
航空機搭乗時の宇宙放射線による被ばくについて (2) 放医研が開発した航路線量計算システム (JISCARD) について	保田 浩志・389
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 10. 悪性胸膜中皮腫	久保田 進・396
随想「現代おさかな事典」とウィーンの街の音	市川 龍資・400
お知らせ ● 第 10 回公開講座「放医研の国際活動と重粒子線がん治療」	・373
L'OEIL	・401
編集後記	・402

2005 vol.48 No.10(10 月号)目次

炭素線治療の生物学的有利性	安藤 興一・338
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 9. 喉頭癌	久保田 進・343
書評「自然科学の鑑賞」	評・飯沼 武・347
2005 年環境放射能・放射線 夏の学校に参加して	森長一郎・348
3 次元線量測定用放射線高感受性 MRI 用ポリマーゲルの開発	森 慎一郎 / 遠藤 真広 / 古川 重夫 / 砂岡 正良・351
SALON DE SR「ゆらり、ふわり」	福田 俊・357
海底堆積物中の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度と $^{240}\text{Pu}/^{239}\text{Pu}$ 同位体比の鉛直分布 ー日本海のプルトニウムの起源は?ー	山田 正俊 / 鄭 建・358
随想 シェイクスピアと放射線	市川 龍資・364
お知らせ ● 第 10 回 公開講座「放医研の国際活動と重粒子線がん治療」……342 ● 第 5 回 放射線安全研究センターシンポジウム「放射線影響研究及び被ばく治療のキープレーヤー：幹細胞ー放射線影響研究への展開の可能性を模索する」……346 ● 第 5 回 重粒子子医学センターシンポジウム開催「ここまで	

来た重粒子線治療—その実力と可能性」……346	
• 2005 産官学技術交流フェア開催……346	
L'OEIL	・365
編集後記	・366

2005 vol.48 No.9(9月号)目次

治療用炭素ビームの体内における空間分布について	松藤 成弘・302
放射線による DNA 二本鎖切断損傷と DNA 修復酵素の挙動イメージング	伊吹 裕子 / 豊岡達士 / 小池 亜紀 / 小池 学・308
SALON DE SR「セーヌ河岸」	福田 俊・316
航空機搭乗時の宇宙放射線による被ばくについて	保田 浩志・317
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 8. 食道癌	久保田 進・327
随想 大使の人間改造論とフランス料理	市川 龍資・331
L'OEIL	・332
編集後記	・333

2005 vol.48 No.8(8月号)目次

連載：疫学のばなし - 放射線医学との接点 3. 部位別のがん XI. 計算の方法と仮定 - 生涯リスク推定値	吉本 泰彦 / 吉永信治・270
倍加線量と放医研の低線量・突然変異特研：遺伝学と統計学の統合	安田 徳一・282
SALON DE SR「陽光燦々」	福田 俊・287
L'OEIL	288
随想 一九六五年 夏の放医研病院	市川 龍資・289
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 7. 膵臓癌	久保田 進・290
国際放射線防護委員会 第2 専門委員会 2004 年 北京会合報告	稲葉 次郎・292
編集後記	300

2005 vol.48 No.7(7月号)目次

連載：疫学のばなし—放射線医学との接点 3. 部位別のがん X. 全がんの生涯リスク — 生涯リスクの表現	吉永 信治 / 吉本泰彦 / 岩崎 民子・
--	-----------------------

	238
Intermezzo 人生の座標軸	曾我 文宣・242
放医研で繁殖している SPF 近交系マウスの解剖学的特性 (4) A / JNrs について	上野 渉 / 早尾 辰 雄 / 新妻 大介 / 宇原 英樹 / 石原 直樹 / 宇野 真弘 / 森竹 浩之 / 石 井 学 / 永井 絢也 / 鈴木 大輪 / 齊 藤 七海 / 川島 直 行 / 河野 明広 / 池田 学 / 渡邊 香 里 / 小久保 年草 / 松下 悟・245
NIRS WEB 放医研重粒子医科学センター病院,ホームページ開設	254
SALON DE SR「空蟬」	福田 俊・255
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 6. 卵巣腫瘍	久保田 進・256
フランス IRSN (Institute for Radiological Protection and Nuclear Safety)に留学して - 最初の印象 -	府馬 正一・258
随想 平家納経とアイソトープ会議	市川 龍資・263
L'OEIL	264
編集後記	265
2005 vol.48 No.6(6月号)目次	
連載：疫学のはなし - 放射線医学との接点 3.部位別のがん IX.造血器腫瘍(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨 髄腫)	押味 和夫 / 杉森 裕樹・206
随想 春日神社の神鹿とシベリアのマンモス	市川 龍資・212
SALON DE SR「清風活淡」	福田 俊・213
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 5. 肺癌	久保田 進・214
放射線防護に係わる国際標準化会議(ISO / TC85 / SC2)に出席し て	河村 正一 / 早田 勇・218
HIMAC 共同利用研究発表会について	放医研 HIMAC 共同

利用研究推進室
文責：村上 健・223

第 5 回 Bio-PIXE 国際シンポジウムに参加して

武田 志乃・229

NIRS WEB

環境放射能安全研究成果情報をインターネット公開

222

HIMAC 共同利用研究の概要

228

L'OEIL

232

編集後書

233

2005 vol.48 No.5(5月号)目次

医学研究分野の個人情報保護 一米国大学における HIPPA 導入事例一

杉森 裕樹 / 溝田
礼乃 / 大神 英一
/ 加藤 聡一郎 /
小橋 元 / 鷺尾 昌
一 / 中山 健夫 /
玉腰 暁子・166

随想 近世ロマネスク建築と放射線影響協会

市川 龍資・180

放医研誌上公開

1 緊急被ばく医療研究センター

藤元憲三 / 明石真
言 / 鈴木敏和・181

SALON DE SR「嘉辰令月」

福田 俊・188

パッシブ型ラドン・トロン弁別測定器の開発とそれに関連した話題

床次 眞司・189

わかりやすい放射線医学

久保田 進・195

II. 癌の予防と治療 4. 前立腺癌

お知らせ

シンポジウム「超高磁場 MRI の現状と将来」……194 / 第 7 回一般講演会「がんの予防と
重粒子線がん治療」……199 / 研究員の公募……200 / 任期付研究員の公募……201

L'OEIL

202

編集後書己

203

2005 vol.48 No.4(4月号)目次

連載：疫学のはなし - 放射線医学との接点

大谷 哲也・126

3. 部位別のがん VIII. 甲状腺がん

PET 画像情報処理

村石 浩 / 長谷川
智之・133

(5) PET 検査における体動計測・補正の研究

わかりやすい放射線医学

久保田 進・142

II. 癌の予防と治療 3. 大腸癌

4次元診断から4次元治療へ - 4次元CTの開発	森 慎一郎・145
NIRS WEB 放医研が締結している国際協定・覚書一覧	155
SALON DE SR「閑暖」	福田 俊・156
アメリカNCIおよびAFRRI訪問記	安西 和紀・157
随想 現代作家と理科年表	市川 龍資・162
L'OEIL	163
編集後記	164

2005 vol.48 No.3(3月号)目次

連載：疫学のばなし - 放射線医学との接点 3. 部位別のがん VII. 脳および中枢神経系腫瘍	西 信雄・90
お知らせ 平成17年度 放射線医学総合研究所 研修業務実施予定	99
随想 塚本先生と「からたちの花」	市川 龍資・100
マウスモデルを用いた放射線感受性遺伝子の探索	岩川 真由美/野田 秀平/太田 敏江/今 井 高志・101
わかりやすい放射線医学 II. 癌の予防と治療 2.乳癌	久保田 進・109
SALON DE SR「秋日暖照」	福田 俊・112
環境放射線研究を省みて - 核実験対策から宇宙への変遷 -	藤高 和信・113
低線量率放射線照射によるマウス培養細胞への影響	杉原 崇/田中 公 夫・118
L'OEIL	123
編集後記	124

2005 vol.48 No.2(2月号)目次

連載：疫学のはなし-放射線医学との接点 3. 部位別のがん VI. 前立腺がん,膀胱がん	小橋 元/太田 薫 里・46
航空機乗務員のがんとその他の疾患 - 疫学研究による最近の知見 -	吉永 信治/保田 浩 志・52
書評「環境リスク学-不安の海の羅針盤」	評/飯沼 武・62
放医研で繁殖しているSPF近交系マウスの解剖学的特性	早尾 辰雄/上野 渉

(3) C3H/HeJ-bg について

/
新妻 大介/宇原 英
樹/
渡邊 香里/石原 直
樹/
宇野 真弘/森竹 浩
之/
石井 学/永井 絢也
/
鈴木 大輔/斉藤 七
海/
稲葉 久義/川島 直
行/
河野 明広/松下
悟・63

SALON DE SR 「寂滅為樂」	福田 俊・ 74
スペイン・セビリヤ大学物理学部訪問記	田上 恵子・ 75
わかりやすい放射線医学 II.癌の予防と治療 1.子宮頸癌	久保田 進・79
随想 アンナ小路の「青い鯉」	市川 龍資・ 84
L'OEIL	85
ICRP 短信 国際放射線防護委員会の最近の動向	51
RS Topics 本年 5 月にウィーンで国連科学委員会会合開催	73
RS Topics JICA 国際集団研修,放医研で実施/韓国と「緊急被ばく 医療セミナー」,放医研で開催	83
放医研刊行物だより	73
編集後記	86

2005 vol.48 No.1(1 月号)目次

巻頭言 がんの放射線治療	垣添 忠生・ 2
世界初,次世代 PET 試作機による高解像度撮像に成功	7
環境放射線のレベルを知る	藤元 憲三・ 8
連載：疫学のはなし-放射線医学との接点 3.部位別のがん V.乳がんと放射線	玉腰 暁子・ 20
SALON DE SR 「美意延年」	福田 俊・ 24

癌を治す超音波(強力集束超音波) - 中国の挑戦 -	大藤 正雄・25
PET 画像情報処理 (4) 装置制御システム	佐藤 允信・28
わかりやすい放射線医学 I.放射線医学確立への道を拓いた人びと-5 ロルフ・シーベルト	久保田 進・34
環境放射能・放射線研究の動向 - 最近の若手研究者らの発表から -	細谷 梨沙・37
アテネ五輪と詩人竹内浩三	市川 龍資・40
L'OEIL	41
編集後記	42
2004 vol.47 No.12(12月号)目次	
連載：疫学のばなし - 放射線医学との接点 3. 部位別のがん IV.皮膚がん	A. 紫外線と皮膚がん 中山 健夫・390 B. 放射線と皮膚がん 緒方 裕光・393
わかりやすい放射線医学 I. 放射線医学確立への道を拓いた人びと - 4 ピエール・キュリー	久保田 進・398
随想 宮尾登美子四部作と「温故文訪」	市川 龍資・400
PET 画像情報処理 (3) マルティモダリティ融合画像の基礎	上村 孝司・401
SALON DE SR「談笑」	福田 俊・407
ハイパーサーミアによるがん治療 - 最近のトピックス -	大西 武雄・408
欧州放射線・原子力関係機関の活動と評価体制 - その2	林 光夫・414
メダカとゼブラフィッシュとの違い	石川 裕二・419
Intermezzo Prof.Rolf Sievert に会ったこと	飯沼 武・424
お知らせ 独立行政法人 放射線医学総合研究所 第6画一般講演会 「宇宙と放射線科学」	・426
L'OEIL	・427
放射線科学 第47巻(2004年1月号 - 12月号)総目次【索引】	・428
編集後記	・431

2004 vol.47 No.11(11月号)目次

連載:疫学のはなし - 放射線医学との接点 3. 部位別のがん III. 骨および結合組織の悪性腫瘍	加藤 聡一郎/杉森 裕樹/ 飯田 行恭/島崎 亜 希子 ・354
わかりやすい放射線医学 I. 放射線医学確立への道を拓いた人びと:3 マリー・キュリー	久保田 進・359
画像診断に使われている放射線を考えよう	池平 博夫・362
書評「不平等が健康を損なう」	評/飯沼 武・366
随想「奏楽堂と温排水管理委員会」	市川 龍資・367
PET 画像情報処理 〈2〉PET 動態計測における脳機能の定量評価	生駒 洋子・368
SALON DE SR「スイング」	福田 俊・375
放医研のコンピュータ・ネットワーク概要	本郷 昭三・376
お知らせ 第4回放射線安全研究センターシンポジウム開催 「放射線の個体影響 - 機構研究からのアプローチ」	・383
お知らせ 重粒子線がん治療 10 周年記念・第4回重粒子医科学センターシ ンポジウム開催 「重粒子線治療の普及に向けて」	・385
L'OEIL	・387
編集後記	・388

2004 vol.47 No.10(10月号)目次

連載:疫学のはなし - 放射線医学との接点 3. 部位別のがん II. 放射線と肺がん	飯田 行恭/杉森 裕 樹 島崎 亜希子・318
わかりやすい放射線医学 1. 放射線医学確立への道を拓いた人びと:B. ベクレル	久保田 進・328
お知らせ 独立行政法人 放射線医学総合研究所/日本放射線腫瘍学会 重粒子線がん治療 10 周年記念 公開市民講座 「切らずに治す放射線療法」	・332

PET 画像情報処理 ＜1＞ PET 画像の分解能が向上する画像再構成法の工夫	山川 恵介・333
SALON DE SR「溶々漾漾」	福田 俊・339
高精度遺伝子発現プロファイル解析(HiCEP)技術とその可能性	安倍 真澄・340
随想「回想ダニエル・ベニンソン」	市川 龍資・350
L'OEIL	・351
編集後記	・352

2004 vol.47 No.9(9月号)目次

連載：疫学のばなしー放射線医学との接点 3. 部位別のがん I. 食道,胃,結腸,肝臓に対する放射線誘発がんについて	陶山 昭彦・286
全方向性 γ 線検出器の開発	白川 芳幸・292
次世代 PET 装置開発 ＜3＞ 画像再構成の視点から	山谷 泰賀・296
SALON DE SR「看板むすめ」	福田 俊・302
放射線とレドックス制御	安西 和紀・303
わかりやすい放射線医学 I. 放射線医学確立への道を拓いた人びと	久保田 進・310
随想「窓際 OL とウィーン大学スラヴィック先生」	市川 龍資・313
お知らせ 独立行政法人 放射線医学総合研究所 / 日本放射線腫瘍学会 重粒子線がん治療 10 周年記念 公開市民講座 「切らずに治す放射線療法」	・291
L'OEIL	・314
編集後記	・315

2004 vol.47 No.8(8月号)目次

次世代 PET 装置開発 (2)DOI 検出器信号の処理法	吉田 英治・242
セロミクス時代の細胞解析 放射線生物研究へのレーザスキャニングサイトメータの応用 ー放射線の細胞への影響や DNA 修復蛋白質の細胞内局在変動のイメージング	清松 芳正 / 小池 亜紀 / 小池 学・249
PIXE 分析用加速器システム(PASTA)とマイクロビーム細胞照射装	今関 等・257

置(SPICE)	
SALON DE SR「垂拱之治の湯」	福田 俊・268
普及型重粒子線がん治療装置用 小型 ECR イオン源の開発	村松 正幸・269
米国 NCI の放射線疫学コースに参加して	吉永 信治 / 島田 義也・272
随想「原子力安全研究協会と燕楽軒」	市川 龍資・280
L'OEIL	・281
編集後記	・282

2004 vol.47 No.7(7月号)目次

第 52 回国連科学委員会報告	佐々木 康人・206
第 52 回原子放射線の影響に関する国連科学委員会(UNSCEAR) 会合に出席して ー UNSCEAR の印象記ー	前山 健司・218
SALON DE SR「パッションが染みついた通り」	福田 俊・221
次世代 PET 装置開発 (1)3 次元位置検出器	稲玉 直子 / 津田 倫明・222
X 線 CT 検査の変遷	西澤 かな枝・230
電磁波から生体を守る 高周波電磁界に対する生体組織の誘電特性(4) ー人体の誘電特性と医学利用ー	池平 博夫・235
随想「漱石と一葉の接点」	市川 龍資・238
L'OEIL	・239
編集後記	・240

2004 vol.47 No.6(6月号)目次

線量限度の変遷と今後-1	多田 孟渉・174
第 16 回 国際環境生物地球化学シンポジウム(ISEB16)報告	吉田 聡・183
随想「風にそよぐ小枝」	市川 龍資・188
放射線応用計測 薬物・危険物質探知のための RI/放射線技術	岸 徹・189
SALON DE SR「小てまり」	福田 俊・194

連載：悪性腫瘍に対する重粒子線治療-10 中枢神経系腫瘍に対する重粒子線治療	長谷川 安都佐/溝 江 純悦/辻井 博彦・ 195
---	---------------------------------

L'OEIL	・200
編集後記	・201

2004 vol.47 No.5(5月号)目次

欧州放射線・原子力関係機関の活動と評価体制	林 光夫・142
随想「オーロラと放医研」	市川 龍資・146

連載：悪性腫瘍に対する重粒子線治療-9 眼球脈絡膜悪性黒色腫に対する炭素イオン線治療	柳 剛/辻 比呂志/ 鎌田 正/高木 亮/ 長谷川 安都佐/溝 江 純悦/宮原 信幸 /簗原 伸一/金井 達明/辻井 博彦・ 147
---	--

SALON DE SR「幹小櫻花」	福田 俊・151
放医研における重粒子線がん治療の実施状況(平成 15 年度後期 報告)	・152
放射線と免疫、老化、がん(XXIV)	佐渡 敏彦・159
L'OEIL	・168
編集後記	・169

2004 vol.47 No.4(4月号)目次

電子・光子モンテカルロ計算コード EGS4 の現状、応用と今後の展 望	波戸芳仁/平山英夫 /黒澤忠弘/斉藤秀 敏/越田吉郎・106
--	--------------------------------------

歯科治療におけるフリーラジカル	辻本恭久・113
SALON DE SR「心機」	福田 俊・118

連載：悪性腫瘍に対する重粒子線治療-8 直腸癌局所再発に対する重粒子線治療	山田 滋/安田茂雄/ 鎌田 正/辻井博彦・ 119
--	---------------------------------

研究滞在記 実り多き日々	V.P.Shevelko・122
--------------	------------------

お知らせ	
第 107 回 放射線防護課程研修生募集要綱	・124
第 8 回 ライフサイエンス課程 -安全な R1 利用のために- 研修生	・127

募集要綱	・129
HIMAC10 周年記念講演会及びシンポジウム開催	

随想「メリーウイドウ」と朝鮮戦争	市川龍資・130
関連学会日程表	・131
L'OEIL	・139
編集後記	・140

2004 vol.47 No.3(3月号)目次

連載:疫学のはなし-放射線医学との接点 2 がんリスクの評価-III.生涯リスクを含む放射線リスクの指標	秋葉澄伯/水野正一・70
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-7 子宮がんに対する重粒子線治療	大野達也/加藤真吾/中野隆史/鈴木通也/辻井博彦・76
SALON DE SR「蠟梅」	福田俊・81
生体磁気の計測システム-肺磁界装置の基礎から応用まで(完)	八上享司・82
放射線と免疫,老化,がん(XXIII)	佐渡敏彦・88
随想「志賀直哉と人力車」	市川龍資・99
L'OEIL	・100
編集後記	・101

2004 vol.47 No.2(2月号)目次

連載:疫学のはなし-放射線医学との接点 2 がんリスクの評価-II.リスクを修飾する因子	吉本泰彦/吉永信治・38
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-6 前立腺癌の重粒子線治療	辻比呂志/柳 剛/辻井博彦・45
国際放射線防護委員会第2専門委員会の最近の活動 1CRP2003年ブエノスアイレス会合を中心に	稲葉次郎・49
SALON DE SR「デウ・カフェ・シルブプレ」	福田 俊・57
生体磁気の計測システム-肺磁界装置の基礎から応用まで(4)	八上享司・58
随想「時間の中に消えた街」	市川龍資・65
L'OEIL	66
編集後記	67

2004 vol.47 No.1(1月号)目次

連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-6 骨軟部肉腫における重粒子線治療の有効性について 重イオンのトラック構造研究	今井礼子/鎌田 正・2 佐藤幸夫・5
SALON DE SR「滔々と流れる」	福田 俊・16
連載:疫学のはなし-放射線医学との接点 2 がんリスクの評価-I.線量評価	岩崎民子・17
第3回放射線安全研究センターシンポジウム 「宇宙からヒトを眺めて」を終えて	福田 俊・23
国際会議・学会レポート 「電離放射線の影響からの環境防護に関する国際会議」	府馬正一・27
随想「愛親覚羅慧生さんの78回転」	市川龍資・32
L'OEIL	33
編集後記	34

2003 vol.46 No.12(12月号)目次

連載:疫学のはなし-放射線医学との接点 II 疫学に必要な統計-3	杉森裕樹・394
生体磁気の計測システム-肺磁界装置の基礎から応用まで(3)	八上享司・400
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-4 肝がんに対する重粒子線治療	加藤博敏/山口和也 /大野 泉/安田茂雄 /山田 滋/大藤正雄 /鎌田正/溝江純悦/ 辻井博彦・404
SALON DE SR「滔々と流れる」	福田俊・408
歯科および獣医科臨床領域におけるX線装置の使用実態と保健 物理学的状況	田原隆志/明石真言 /小泉 彰/福田 俊・ 409
書評「明るいがん治療・切らずにピンポイント照射」	評・飯沼 武・425
お知らせ 環境防護フォーラム あたらしい放射線防護の考え方 放射線環境防護入門	・426
随想「倉橋由美子と海洋放射能」	市川龍資・427
L'OEIL	・428
2003年11月某所海外研究者	・399

放射線科学第 46 巻<2003 年 1 月号-12 月号>総目次【索引】	・429
編集後記	・431

2003 vol.46 No.11(11 月号)目次

連載疫学のはなし-放射線医学との接点 11 疫学研究と社会	玉腰暁子・358
書評 放射線と地球環境-生体系への影響を考える	評・稲葉次郎・362
生体磁気の計測システム-肺磁界装置の基礎から応用まで(2)	八上享司・363
SALON DE SR「あやめの占」	福田俊・373
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-3 I 期非小細胞肺癌に対する重粒子線治療	馬場雅行/宮本忠昭 /菅原俊幸/鎌田正/ 溝江純悦/辻井博 彦・374
放射線と免疫、老化、がん(XXII)	佐渡俊彦・380
お知らせ 放射線科学の情報が医学中央雑誌に採択される	・388
随想「ダラスの映画物語」	市川龍資・389
L'OEIL	・390
2003 年 10 月来所海外研究者	・391
編集後記	・392

2003 vol.46 No.10(10 月号)目次

連載疫学のはなし-放射線医学との接点 10 疫学に必要な統計-2	小橋 元・318
生体磁気の計測システム-肺磁界装置の基礎から応用まで(1)	八上享司・324
中性子線実験発がん研究のこれまでと今後	大町 康/高田真志/ 濱野 毅/宮原信幸/ 三枝 新/荻生俊昭・ 331
SALON DE SR「ひいきな川下り」	福田 俊・344
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療-2 頭頸部悪性腫瘍に対する重粒子線治療の途中解析	山本信治/溝江純悦 /長谷川安都佐/辻 井博彦・345
お知らせ 第 3 回重粒子医科学センターシンポジウム 「再生医療と分子イメージング」	・350

随想「クロスターノイブルクの僧院」	市川龍資・352
L'OEIL	・353
2003 年 9 月来所海外研究者	・330
編集後記	・354

2003 vol.46 No.9(9 月号)目次

連載疫学のはなしー放射線医学との接点 9 疫学に必要な統計ー 1	陶山昭彦/市丸晋一郎・282
連載:悪性腫瘍に対する重粒子線治療ー 1 重粒子線治療:特に炭素イオン線治療について	辻井博彦/鎌田正/ 溝江純悦/宮本忠昭/ 馬場雅行/加藤博 敏/辻比呂志/山田 滋/安田茂雄/大野 達也/柳剛/神立進/ 加藤真吾/吉川京燦 /岸本理和/江澤英 史・295
お知らせ 第 3 回放射線安全研究センターシンポジウム 「宇宙から人を眺めて」	・288
随想「真空地帯とブリューゲルの絵」	市川龍資・290
L'OEIL	・291
2003 年 8 月来所海外研究者	・292
SALON DE SR「ビバーサンバ」	福田俊・315
編集後記	・316

2003 vol.46 No.8(8 月号)目次

連載疫学のはなしー放射線医学との接点 8 臨床疫学と EBM	中山健夫/緒方裕 光・242
複雑な生体機能の機構解明に関する国際共同基礎研究ー下 ー科学の専門分野の壁を越えて新たなデシプリンの創設を目指す 国際共同研究支援プログラムー	堀雅明・248
伊能忠敬との出会い	安藤良平・255
SALON DE SR「酸漿」	福田俊・265
放射線と免疫、老化、がん(XXI)	佐渡敏彦・266

随想「雲の上から久米島を見た」	市川龍資・276
L'OEIL	・277
2003 年 7 月来所海外研究者	・254
編集後記	・278

2003 vol.46 No.7(7 月号)目次

連載 疫学のはなしー放射線医学との接点 7 サーベイランスと疫病登録 ー地域がん登録と原爆被爆者コホートー	陶山昭彦/早田みどり・210
複雑な生体機能の機構解明に関する国際共同基礎研究ー上 ー科学の専門分野の壁を越えて新たなデシプリンの創設を目指す国際共同研究支援プログラムー	堀雅明・216
随想「下町に咲いた日かげの花」	市川龍資・223
L'OEIL	・224
雷雲中における放射線発生とそのメカニズムについて	鳥居建男・225
SALON DE SR「虚空」	福田俊・236
2003 年 6 月来所海外研究者	・215
編集後記	・237

2003 vol.46 No.6(6 月号)目次

第 51 回 国連科学委員会報告	佐々木康人・174
第 51 回 国連科学委員会(UNSCEAR)会合に出席して	吉澤道夫・184
連載 疫学のはなしー放射線医学との接点 6 スクリーニング	濱島ちさと/祖父江友孝・188
量子イメージング II	高橋浩之・193
お知らせ 一般講演会(大阪)「知の起源と重粒子線がん治療」のご案内	・203
SALON DE SR「上海深秋悠悠夜遊行」	福田俊・204
随想「太宰治の英作文」	市川龍資・205
2003 年 5 月来所海外研究者	・206
L'OEIL	・207
編集後記	・208

2003 vol.46 No.5(5月号)目次

連載「疫学のはなし-放射線医学との接点」 5 因果関係	水嶋春朔・142
量子イメージング-1	高橋浩之・150
放射線と免疫、老化、がん(XX)	佐渡敏彦・156
お知らせ 一般講演会のご案内「放射線で探る地球と宇宙の謎」	・149
書評「放射線物理学」	評/飯沼武・165
随想「オンザロックにはバーボンが似合う」	市川龍資・166
SALON DE SR「干魚」	福田俊・155
2003 年 4 月来所海外研究者	・167
L'OEIL	・168
編集後記	・169

2003 vol.46 No.4(4月号)目次

連載「疫学のはなし-放射線医学との接点」 4 バイアスと交絡	緒方裕光/中山健夫・110
シックハウス症候群の実態及びホルムアルデヒド等の化学物質による室内空気汚染問題<下>	池田耕一・116
金属発がん放射線	村田美栄/今岡達彦/西村まゆみ/島田義也・124
お知らせ 独立行政法人放射線医学総合研究所 第7回ライフサイエンス課程-安全なRI利用のために研修生募集要綱	・128
書評「画像診断-病気を目で見える」	評/飯沼武・130
随想「ヤンキース松井選手と環境放射線」	市川龍資・132
SALON DE SR「まばたきひとつ」	福田俊・133
2003 年 3 月来所海外研究者	・134
L'OEIL	・138
編集後記	・139

2003 vol.46 No.3(3月号)目次

連載「疫学のはなし-放射線医学との接点」	小橋元・74
----------------------	--------

3 疫学研究方法	
シックハウス症候群の実態及びホルムアルデヒド等の化学物質による室内空気汚染問題<上>	池田耕一・79
随想「源氏物語と第五幅竜丸」	市川龍資・87
SALON DE SR「太湖畔」	福田俊・90
放医研で繁殖している SPF 近交系マウスの解剖学的特性 (2)C.B-17/Icr-+/+,C.B-17/Icr-scid,RFM/Ms について	上野渉/早尾辰雄/ 松下悟/宇原英樹/ 白髭誠/稲葉久義/ 館野真太郎/入谷理 一郎/後藤洋平/渡 邊香里/斉藤かおり/ 竹内大輔/川島直行 /河野明宏/松本恒 弥・91
放医研刊行物便り	・103
2003 年 2 月来所海外研究者	・88
L'OEIL	・104
編集後記	・105

2003 vol.46 No.2(2 月号)目次

連載「疫学のはなし-放射線医学との接点」 2 放射線疫学に関する疫学指標-死亡率、罹患率および有病率	陶山昭彦/早出みどり・38
放射線と免疫、老化、がん(XV)	佐渡敏彦・44
SALON DE SR「怒髪衝天」	福田 俊・53
3D-PET による高感度生体イメージング	北村圭司・54
THE WORLD SPACE CONGRESS 2002 に参加して	野島久美恵・62
随想「モスクワ空港の本棚」	市川龍資・64
お知らせ 平成 15 年度放射線医学総合研究所 研修業務実施予定	・65
L'OEIL	・67
2003 年 1 月来所海外研究者	・68
編集後記	・69

2003 vol.46 No.1(1 月号)目次

巻頭言「疫学のはなしー放射線医学との接点」 連載をはじめるにあたって	佐々木康人・2
連載「疫学のはなしー放射線医学との接点」 Ⅰ 疫学とは何か	杉森裕樹・3
SALON DE SR「オールドジャズバンド」	福田 俊・10
核燃料再処理施設(青森県六ヶ所村)での α 核種摂取に対する緊急時医療	神 裕・11
国際会議・学会レポート IAEA の次期 CRP(Cordinated Research Project)の準備会議に参加して-BIOMASS から EMRAS へ-	内田滋夫・18
書評 東海村臨界事故-被曝治療 83 日間の記録	評/東條三郎・23
第 4 回環境放射能・放射線 夏の学校に参加して	藤安得博・24
随想「放医研のリヴァー オヴ ノーリターン」	市川龍資・27
お知らせ 第 3 回独立行政法人放射線医学総合研究所一般講演会「脳・科学・重粒子線がん治療」	・28
お知らせ 国際会議のご案内	・17
L'OEIL	・29
2002 年 12 月来所海外研究者	・30
編集後記	・32

2002 vol.45 No.12(12 月号) 目次

ODA における環境科学の在り方の事例-エルサルバドルにて-	中丸康夫・386
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<11>	長井政人/藤井有起・391
ドイツ重イオン研究所(GSI)留学記	松藤成弘・402
SALON DE SR「銚子の初夏」	福田 俊・408
随想「シヨパンと海洋処分」	市川龍資・409
Rest comer Sv 射干いろいろ	舘野之男・410
L'OEIL	・411
2002 年 11 月来所海外研究者	・412
放射線科学第 45 巻<2002 年 1 月号-12 月号> 総目次【索引】	・413
編集後記	・415

2002 vol.45 No.11(11月号)目次

放射線と免疫、老化、がん(XVIII)	佐渡敏彦・354
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<10>	長井政人/藤井有起・364
SALON DE SR「出番を待つ少女」	福田 俊・369
海外資料紹介:フィンランドの原子力防災ガイドを読む	喜多尾憲介助・370
=刊行図書案内=ナースのための放射線医療	上島公正・374
随想「影響学会とコール マイナーズソング」	市川龍資・376
L'OEIL	・377
2002 年 10 月来所海外研究者	・378
編集後記	・379

2002 vol.45 No.10(10月号)目次

大気汚染物質に由来する活性酸素・フリーラジカルの抑制	西澤真裕・318
フラレンの光増感反応による活性酸素生成と DNA 損傷のメカニズム	中西郁夫・322
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<9>	長井政人/藤井有起・327
お知らせ 放医研シンポジウム 第2回放射線安全研究センターシンポジウム 「地球環境と放射線:生態系への影響を考える」	・338
書評 「放射線治療医の本音ーがん患者 2 万人と向き合って」(西尾正道著)	評/飯沼武・340
随想「蔵王の裾野に桜桃が実る頃」	市川龍資・342
SALON DE SR「初夏の犬吠埼」	福田俊・343
L'OEIL	・344
2002 年 9 月来所海外研究者	・345
編集後記	・346

2002 vol.45 No.9(9月号)目次

ポアソン照射の問題点と、単一粒子照射への期待	高辻俊宏・278
------------------------	----------

RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<8>	長井政人/藤井有起・291
海外留学記 オランダにおける大学生活とその印象(2) ーオランダで学ぶ、オランダに学ぶー	中島徹夫・301
SALON DE SR「まごじい」	福田俊・289
書評 「科学に魅せられた日本人ーニッポニウムからゲノム、光通信まで」	評/大野新一・290
随想「女流評論家と環境放射線」	市川龍資・305
放医研刊行物便り	・300
お知らせ 第2回重粒子医科学センター・第1回フロンティア研究センター合同シンポジウム「オーダーメイド放射線治療を目指して」	・306
L'OEIL	・308
2002 年 8 月来所海外研究者	・309
編集後記	・310

2002 vol.45 No.8(8月号)目次

内分泌かく乱物質と放射線発がん	今岡達彦/西村まゆみ/永井絢也/島田義也・242
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<7>	長井政人/藤井有起・248
海外放射能調査 旧ソ連核実験場セミパラチンスクの現状	坂口綾・257
SALON DE SR「表情変化」	福田俊・263
随想「水上勉と原子力安全委員会」	市川龍資・264
外国人研究者紹介 マフザ・スルタナ博士 バングラディッシュにおける環境放射能及び微量元素研究について	・265
2002 年 7 月放医研(来所海外研究者)	・269
L'OEIL	・270
編集後記	・271

2002 vol.45 No.7(7月号)目次

放医研における新放射薬剤製造施設と薬剤製造	鈴木和年・210
広島・長崎原爆線量算定システム DS86 の見直しと仮称 DS02	丸山隆司・225
SALON DE SR「行雲流水」	福田俊・224
随想「イギリス常磐線に乗る」	市川龍資・233
2002 年 6 月放医研(来所海外研究者)	・223
L'OEIL	・234
編集後記	・235

2002 vol.45 No.6(6 月号)目次

研究回顧 放射線と免疫、老化、がん(XVII)	佐渡敏彦・174
RS 海外留学記 OZ は魔法使い?—オーストラリア滞在記—	田上恵子・181
SALON DE SR「深森」	福田俊・188
マイクロビームで細胞を照射する 中学校の理科の授業を想定して	山口寛・189
随想「南十字星」と「黒い雨」	市川龍資・198
お知らせ 独立行政法人 放射線医学総合研究所 第 28 回放射線看護課程研修生募集要綱 一般講演会開催について	・199 ・201
放医研刊行物便り	・200
2002 年 5 月放医研(来所海外研究者)	・202
L'OEIL	・203
編集後記	・204

2002 vol.45 No.5(5 月号)目次

電磁波から生体を守る 高周波電磁界に対する生体組織の誘電特性(3)—細胞と組織水の誘電特性—	池平博夫・138
第 2 回宇宙放射線研究国際ワークショップ(IWSSRR-2) 宇宙飛行から長期滞在時代に向けて 宇宙放射線研究の役割と課題を総合討論	福田俊・144
RS 海外留学記	中島徹夫・153

オランダにおける大学生活とその印象ー1	
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説(6)	長井政人 / 藤井有起・157
随想 東京芸術大学と放射線	市川龍資・165
SALON DE SR「三寒四温」	福田俊・166
放医研刊行物便り	・164
L'OEIL	・167
編集後記	・168

2002 vol.45 No.4(4月号)目次

ラット gonocyte における放射線誘発アポトーシス ーフランス留学中の研究について	王冰・102
放医研の PIXE 分析用加速器システム(静電加速器棟)ー策2報	今関等・108
SALON DE SR「紅葉谷・初夏」	福田俊・115
磁気波から生体を守る 高周波電磁界に対する生体組織の誘電特性(2)ー生体高分子の誘電特性に対する影響ー	池平博夫・116
第1回放射線安全研究センターシンポジウム 「放射線安全研究の将来を考える」	下道國・120
科学者インタビュー Marco Durante(マルコ・デュランテ)さん	・123
随想 ヴィレンドルフのヴィーナス	市川龍資・125
お知らせ 平成14年度放射線医学総合研究所 研修業務実施予定 第105回放射線防護課程研修生募集要綱 第27回放射線看護課程研修生募集要綱	・126 ・127 ・128
L'OEIL	・130
2002年3月放医研(来所海外研究者)	・131
編集後記	・132

2002 vol.45 No.3(3月号)目次

海外放射線事情 環境の放射線防護に関する世界の動向	藤元憲三・70
------------------------------	---------

洞窟に住む人々-中国山西省・陝西省を訪問して	床次眞司・77
暮らしの中にはどのような放射線・放射能があるでしょうか -中学・高校の文系教員を対象としたエネルギー・環境・放射線セミナーでの講演より-	渡利一夫・83
アイソトープで何がわかり、何ができるでしょうか	大橋國雄・90
SALON DE SR「紅葉谷・落葉」	福田俊・82
随想 宮中晩餐会とぼく達の晩餐会	市川龍資・98
L'OEIL	・99
編集後記	・100

2002 vol.45 No.2(2月号)目次

電磁波から生体を守る 高周波電磁界に対する生体組織の誘電特性(1)-生体組織の誘電特性-	池平博夫・38
分子の動きが見える 核磁気共鳴顕微鏡	大須賀敏明・41
放医研での 33 年間の放射線治療診療	森田新六・45
中国における最近の放射線事故と緊急被曝医療研究(2)	中尾 憲・49
放射線と免疫、老化、がん(XVI)	佐渡敏彦・53
平成 13 年度京都大学原子炉実験所専門研究会印象記 放射線細胞応答の重要な知識を吸収	濱田信行・61
放射線生物学のとらえ方に好示唆	中村麻子・61
SALON DE SR「海上午後の風景」	福田 俊・48
随想 津田青楓「出雲崎の女」	市川龍資・63
放医研刊行物便り	・64
L'OEIL	・65
編集後記	・66

2002 vol.45 No.1(1月号)目次

年頭に当たって医療の変遷を考える -ジェンダー・スペシフィック・メディシン-	佐々木康人・2
国際放射線防護委員会第 2 専門委員会 2001 年会合報告	稲葉次郎・5

医科学のためのシステム論	清水哲男・13
追想 再処理環境モニタリング事始	倉林美積・24
書評:「放射線と健康」(舘野之男著)	飯沼 武・27
水の誘電率について一電磁波から人体を守る	大須賀敏明・29
SALON DE SR「濫觴」	福田 俊・32
随想 宗徧流茶道と剣の道	市川龍資・33
L'OEIL	・34
編集後記	・36

2001 vol.44 No.12(12月号)目次

実験動物を用いた PET による脳機能研究	岡内 隆 / 須原哲也 / 大林 茂 / 前田 純 / 原田平輝志・398
生体微量元素分析 次世代型アプローチをめざして	武田(本間)志乃・406
海外留学記 コロラド州立大学環境・放射線健康科学科の紹介	高橋千太郎・412
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説<5>	長井政人 / 藤井有起・416
放医研刊行物便り	・423
書評「医療最前線で活躍する物理」	馬嶋秀行・424
随想 セーラー服と機関銃	市川龍資・425
放射線医学総合研究所の組織図	・426
SALON DE SR「信心は徳の余り」	福田 俊・411
L'OEIL	・428
放射線科学第 44 巻 <2001 年 1 月号ー 12 月号> 総目次【索引】	・430
編集後記	・432

2001 vol.44 No.11(11月号)目次

中国における最近の放射線事故と緊急被曝医療研究(1)	中尾 愚・362
----------------------------	----------

放射線と免疫、老化、がん(XV)	佐渡敏彦・367
放射線科学分野におけるeラーニング	杉森裕樹・378
RS DATA FILE ノーベル化学賞の歴史と解説(4)	長井政人/藤井有起・380
随想 あの英語、実はドイツ語だった	市川龍資・391
SALON DE SR「重歴の家屋」	福田 俊・392
お知らせ 独立行政法人 放射線医学総合研究所 第5回 ライフサイエンス課程「安全なRI利用のために」研修生募集要綱	・389
L'OEIL	・393
編集後記	・396

2001 vol.44 No.10(10月号)目次

独立行政法人放射線医学総合研究所 第1回放射線安全研究センターシンポジウム 「放射線安全研究の将来を考える」予稿集	
プログラム	・318
基調講演 放射線安全研究の在り方:放射線医学総合研究所理事長として ICRP、UNSCEAR、放射線審議委員として	佐々木康人・320
I.人はどれだけ放射線を被ばくしているか?	
1.環境における放射線、放射能レベル	岡野眞治・321
2.環境中のラドンレベルと被曝線量	山田裕司・324
3.特殊環境における放射線レベル	藤島和信・327
II.放射線安全研究への様々なニーズ	
1.開かれた研究であるためには何が必要か	谷田部雅嗣・331
2.原子力の利用、研究開発の立場から	松鶴秀夫・332
3.医療の現場から	菊池 透・334
4.疫学の立場から	秋葉澄伯・337
III.放射線安全研究の現状と将来	
1.放射線安全と放射線生物影響研究—今後の研究の方向性—	丹羽太貴・340

2.放射線防護と放射線安全研究	甲斐倫明・342
(コーヒースプレイク)	
IV.放射線安全研究センターの研究	
1.放医研放射線安全研究センターの研究概要	下 道國・344
2.中性子線の生体影響に関する研究	荻生俊昭・347
3.放射線と生活環境要因による発がん―複合効果	島田義也・350
4.継世代影響研究	森明充興・353
特別講演 原子力・放射線の利用と安全―原子力安全委員会の取り組み	松浦洋次郎・355
お知らせ 「第 18 回 PIXE シンポジウム inNIRS」、11 月に放医研で開催	・357
編集後記	・358

2001 vol.44 No.9(9 月号)目次

HIMAC TOPICS 重粒子線がん治療臨床試験の実施状況― 1,000 症例を経験して―	放射線医学総合研究所・282
放射線被曝によって発生する腫瘍の予防	稲野宏志・296
画像診断におけるダブルチェック(二重読影)の効果について	松本 徹・304
書評「地球システムのデータ解析」	古川雅英・294
INTERMEZZO 最近大変驚き、感激したこと	飯沼 武・292
随想 古書と推理小説と ¹⁴ C	市川龍資・295
SALON DE SR「百日紅のある家」	福田 俊・312
お知らせ 放医研で 2 つのシンポジウムを 11 月と 12 月に開催	・289
L'OEIL	・313
編集後記	・315

2001 vol.44 No.8(8 月号)目次

第 50 回 国連科学委員会報告	佐々木康人・246
第 50 回 国連科学委員会(UNSCEAR)会合に出席して	土居雅広・253

研究回顧 放射線と免疫、老化、がん(XIV)	佐渡敏彦・259
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説(3)	長井政人/藤井有起・269
随想 ゴーギャンと日本画と放射線	市川龍資・277
SALON DE SR「去年の収穫」	福田俊・278
L'OEIL	・279
編集後記	・280

2001 vol.44 No.7(7月号)目次

PET 画像再構成と画質向上(下)	山谷泰賀・210
独立行政法人 放射線医学総合研究所 平成 13 年度業務計画	・217
米原子力艦の日本寄港と防災対策の進展	鎌田博・226
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説 (2)	長井政人/藤井有起・234
随想 空爆下に「春爛漫」を歌う	市川 龍資・242
SALON DE SR「庶民の味」	福田 俊・216
L'OEIL	・243
編集後記	・244

2001 vol.44 No.6(6月号)目次

航空機乗務員の発がんリスクに関する考察	島田義也/久保歩/ 柿沼志津子/西村ま ゆみ/ 双生後昭/藤島和信 ・178
研究回顧 放射線と免疫、老化、がん(XIII)	佐渡敏彦・184
PET 画像再構成と画質向上(上)	山谷泰賀・193
RS DATA FILE ノーベル科学賞の歴史と解説	長井政人/藤井有起・199
随想 青い長靴下の女	市川 龍資・205

SALON DE SR「容貌魁偉」	福田 俊・198
L'OEIL	・206
編集後記	・207

2001 vol.44 No.5(5月号)目次

国際放射線防護委員会第2専門委員会 2000 年会合報告	稲葉 次郎・142
米国原子力軍艦の日本寄港千回目を迎えて<下>	鎌田 博・149
平成 12 年度京都大学原子炉専門研究会に出席して ゲノム制御機構の知識吸収の好機会 放射線に対する細胞応答研究に好示唆	白石 貴博/伊藤 詠美・161 都田 真奈・162
[¹¹ C]MP4A/PET を用いた痴呆性疾患における脳内 AChE 活性の測定	黄田常嘉/福士清/ 篠遠仁 長塚伸一郎/青墳章代/田中典子 難波宏樹/伊藤雅臣 /鈴木和年 棚田修二/入江俊章・163
随想 浮遊生物学とアメリカの金色夜叉	市川 龍資・171
SALON DE SR「懐古の情漂う商い店」	福田 俊・172
L'OEIL	・173
編集後記	・174

2001 vol.44 No.4(4月号)目次

放医研の OIXE 分析用加速器システム(静電加速器棟)	今関 等・106
国際円卓会議:原子炉事故による動物性食品の放射能汚染<下>	松坂 尚典・117
国際会議・学会レポート 国際粒子線治療会議に参加して	新保 宗史・125
国際原子力軍艦の日本寄港千回目を迎えて<上>	鎌田 博・129
随想 竹久夢二と三鷹事件	市川 龍資・137
SALON DE SR「光彩陸離」	福田 俊・138
L'OEIL	・139

編集後記	・140
------	------

2001 vol.44 No.3(3月号)目次

中性子の物理的性質とその生物影響—解説	隈元 芳一・70
国際円卓会議:原子炉事故による動物性食品の放射能汚染<上>	松坂 尚典・77
研究回顧 放射線と免疫、老化、がん(XII)	佐渡敏彦・82
国際放射線防護委員会 2000 年総会と主委員会	松平 寛通・92
随想 バイエルンの善人の住む家	市川 龍資・100
SALON DE SR「早春賦」	福田 俊・101
L'OEIL	・102
編集後記	・103

2001 vol.44 No.2(2月号)目次

放射線の線源と影響 —国連科学委員会 2000 年報告書主文—(仮訳)	岩崎 民子/中村 裕二・38
環境研で開催された 「環境における放射性核種の分布と存在形態に関する国際ワークショップ」報告	稲葉 次郎・47
日米と欧米との放射線治療の違い<下>	浦野 宗保・50
あやしいモナコ&南仏案内 —IAEA 海洋環境研究所滞在余話—	古川 雅英・54
SALON DE SR「自由の丘」	福田 俊・60
銀色の小さく静かだが、熱い脈流 —キレート剤研究の返還と将来—(3)	福田 俊・61
随想 明治赤煉瓦建築と社会主義者	市川 龍資・65
L'OEIL	・66
編集後記	・67

2001 vol.44 No.1(1月号)目次

巻頭言 年頭にあって、医療の変遷を考える —オーダーメイド治療	佐々木 康人・2
---------------------------------	----------

銀色の小さく静かだが、熱い脈流 ―キレート剤研究の返還と将来― (3)	福田 俊・5
研究用 MRI 装置	吉留 英二/ 池平 博夫/ 棚打 修二・9
日米と欧米との放射線治療の違い<上>	浦野 宗保・16
研究回顧 放射線と免疫、老化、がん(XI)	佐渡敏彦・23
SALON DE SR「黎明期への門出」	福田 俊・15
随想 ウィーンのペーパーチョイス	市川 龍資・33
RS NEWS 第 42 回環境放射能調査研究成果発表会、開催 放医研国際シンポジウム「東海村の臨界事故」、開催	・8 ・32
L'OEIL	・34
編集後記	・35

2000 vol.43 No.12(12 月号)目次

銀色の小さく静かだが、熱い脈流 ―キレート剤研究の返還と将来―(2) 福田 俊・
366

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(X) 佐渡
敏彦・380

随想

皇太子はダイヤモンドを買わなかった。 市川
龍資・389

SALON DE SR「カルロリ・バリ」 福田
俊・390

L'OEIL
391

放射線科学第 43 巻<2000 年 1 月号-12 月号> 総目次【索引】.....
392

編集後記
394

2000 vol.43 No.11(11 月号)目次
ロシア連邦でのプルトニウム製造過程における周辺住民に対する放射線防護・衛生学上の
課題 高田 純・334

放射線誘発発生異常とアポトーシスに関する研究

—日本放射線影響学会奨励賞を受賞して—
..... 王 冰・343

イオン衝撃による水分子からの二次電子放出(下)
..... 大津大輪・348

銀色の小さく静かだが、熱い脈流—キレート剤研究の変遷と将来
—..... 福田俊・355

お知らせ

第 28 回環境セミナー「ウラン加工工場臨界事故に対する環境測定・線量推定」開催
..... 360

アルルの女と桜田門外の変

..... 市川龍資・362

SALONDES「ベルサイユ森の小屋」

..... 福田俊・342

2000 vol.43 No.10(10月号)目次

イオン衝撃による水分子からの二次電子放出(上)..... 大澤大輔・302

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(IX)..... 佐渡敏彦・306

土壌から大気へのヨウ素の揮発—バクテリアによるヨウ素のメチル化

..... 保田浩志・317

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養(6)

..... V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・323

随想 男と女の動物学..... 市川龍資・328

SALON DE SR「緩暖の調べ」..... 福田 俊・329

L'OEIL.....330

編集後記.....331

2000 vol.43 No.9(9月号)目次

産業における放射線応用測定 ―世界の現状と新たな展開 ―…………… 富永 洋・266

IAEA-RCA 第2期標準アジア人 CRP 第3回研究調整会合について…………… 河村日佐男・275

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(VIII)…………… 佐渡敏彦・279

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養(5)

…………… V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・290

随想 深夜のバイルート空港…………… 市川龍資・297

SALON DE SR「筋違橋」…………… 福田 俊・278

L'OEIL…………… 298

編集後記…………… 299

2000 vol.43 No.8(8月号)目次

第49回国連科学委員会報告…………… 佐々木康人・234

UNSCEAR 会議に出席して…………… 村松康行・241

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(VII)佐渡敏彦・247

NASA ジョンソンスペースセンターの組織運営.....保田浩志・257

随想 絵表紙のペーパーバック 市川龍資・246

SALON DE SR「北欧の街」..... 福田 俊・227

L'OEIL・262

編集後記・263

2000 vol.43 No.7(7月号)目次

重粒子線照射で生成するスクロースラジカル中川公一・202

高 LET 効果と RBE 佐藤幸夫・205

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(VI)佐渡敏彦・212

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養(4)

.....V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・222

随想 オーストリアの古城の香り 市川龍資・226

SALON DE SR「交差点」..... 福田 俊・227

L'OEIL228

編集後記229

2000 vol.43 No.6(6月号)目次

水圏の溶存分画中に含まれる DNA石井伸昌・170

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(V)佐渡敏彦・176

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養(3)

.....V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・186

国際会議・学会レポート

「低線量放射線生物影響に関する国際検討委員会」開催

.....山田 裕・193

随想 飲めなかった貴腐ワイン市川龍資・196

SALON DE SR「ホテルの窓から」.....福田 俊・197

L'OEIL198

編集後記199

2000 vol.43 No.5(5月号)目次

細胞接着と脳虚血

.....谷中清之/加藤徳之/亀崎高夫/松丸祐司/能勢忠男・134

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(IV)佐渡敏彦・143

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養(2)

.....V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・149

国際標準化機構 ISO/TC85/SC2(放射線防護)WG に参加して

.....河村正一・156

SALON DE SR「上海旧街」.....福田 俊・160

京都大学原子炉実験所専門研究会印象記	植松哲生・161
--------------------------	----------

随想 タ顔とシャーロック・ホームズ	市川龍資・164
-------------------------	----------

RS NEWS 第41回環境放射能調査研究成果発表会、開催	165
-------------------------------------	-----

L'OEIL	166
--------------	-----

編集後記	167
------------	-----

2000 vol.43 No.4(4月号)目次
研究回顧

放射線と免疫,老化,がん(III).....	佐渡敏彦・98
------------------------	---------

酸化ストレスと細胞内シグナル伝達

-MAP キナーゼとカルシウムシグナルの役割-

.....	稲波 修/太田利男/昆 泰寛/平岡和佳子/桑原幹典・104
-------	-------------------------------

海外資料紹介

チェルノブイリ:放射能と栄養

.....	V.N.コルズン・I.P.ロス・O.P.チェストフ/白石久仁雄訳・113
-------	--------------------------------------

日本放射線化学会設立について-その経緯とプロフィール-

.....	大橋國雄・120
-------	----------

放射線医学総合研究所平成12年度業務計画.....	122
---------------------------	-----

随 想 ON A LOVERY AUTUMN DAY IN A VIENNA.....市川龍資・129

SALON DE SR「周荘」.....福田 俊・130

L'OEIL.....131

編集後記.....132

2000 vol.43 No.3(3月号)目次
IAEA-RCA 研究調整会合

「適正放射線量と治療効果に基づく甲状腺機能亢進症の I-131 治療の標準化に
参加して」.....福久健二郎/日下部きよこ/金谷信一/金谷和子/山崎統四郎・66

放射線誘発遺伝的不安定性と放射線発がん(下)
.....武藤正弘/金成安慶/久保あいこ/山田裕・77

研究回顧

...

放射線と免疫、老化、がん(II).....佐渡敏彦・82

...

随 想 スペードの女王と原子力発電所.....市川龍資・92

SALON DE SR「上海老街」.....福田 俊・93

L'OEIL	94
--------	----

編集後記	95
------	----

2000 vol.43 No.2(2月号)目次

放射線誘発遺伝的不安定性と放射線発がん(上)

.....武藤雅弘/金城安慶/久保あいに/山田裕	34
--------------------------	----

放射線の誕生	大野真一	43
--------	------	----

お知らせ 放射線医学総合研究所人材育成センター	47
-------------------------	----

平成 12 年(2000 年)度研修実施予定

随 想 新札に描かれた「もののあわれ」	市川龍資	48
---------------------	------	----

NIRS REPORTS FILE

第 40 回緊急被ばく救護訓練課程を終えて	上島久正	49
-----------------------	------	----

第 2 回テクネチウムに関する日ロセミナー	大森 巍	57
-----------------------	------	----

最近の放医研刊行物	42
-----------	----

SALON DE SR「下関港駅」	福田 俊	60
-------------------	------	----

L'OEIL	61
--------	----

編集後記	62
------	----

2000 vol.43 No.1(1月号)目次

巻頭言

年頭にあって医療の変遷を考える-集学的医療	佐々木康人・2
-----------------------	---------

研究回顧

放射線と免疫、老化、がん(I)	佐渡俊彦・6
プロローグ	6
1.放医研における「生物影響」特別研究と経常研究	8

国際医療援助

NGO によるチェルノブイリ原発事故被爆者に対する巡回診療に参加して	物部真奈美・13
印象深き愛国者たちの国	20

SALON DE SR「悠々閑々東京湾」	福田 俊・29
随 想 夕闇に浮かぶ灯火	市川龍資・30

L'OEIL	31
--------	----

編集後記	32
------	----

1999 vol.42 No.13(12月号)目次	
国際放射線防護委員会 1999 年サンクトペテルブルグ会議	松平寛通・411
国際放射線防護委員会 ICRP 第 2 専門委員会 1999 年会合報告	稲葉次郎・419

平成 11 年度放射線影響学会

「放射線による発がん機構の解明と放射線の爪痕」	423
-------------------------	-----

1 多段階発がん課程における組換え修復異常と染色体不安定性…本間正充・423	
2 放射線誘発突然変異の特異性 –モデル動物での解析– ……小野哲也・425	
3 発がんの起始遺伝子を標的にした放射線誘発腎がんの検討……樋野興夫・426	
4 Min マウスにおける腫瘍発生とそれを修飾する要因 ……岡本美恵子・427	
5 放射線誘発マウスリンパ腫の解析:Ikaros および Rit1 ががん抑制遺伝子の単離 ……………木南 凌・428	
6 放射線誘発癌のミニレビュー:原爆被爆者からの分子レベルでのレッスン ……………岩元奎介・429	
7 トロトラストによる肝臓がんの発生……………石川雄一・430	

随 想 内田光子さんのピアノ ……市川龍資・433

SALON DE SR 「日吉大社」 ……福田 俊・434

L' OEIL ……435

放射線科学第 42 巻 <1999 年 1 月号–12 月号> 総目次【索引】……………436

編集後記 ……439

1999 vol.42 No.12(11 月号)目次
高エネルギー重イオン入射による過怠からの2次電子放射 ……東 俊之・375

チェルノブイリ原発事故被災時の検診成績

— “チェルノブイリ笹川医療協力プロジェクト 1991–1996” より—[III]
--

.....山下俊一／柴田義貞／星 正治／藤村欣吾ほか・381

放射線生物化学における細胞情報伝達研究の新しい展開

— bystander 効果と cytoplasmic 効果 —中島徹夫・387

放射線の誕生(上)大野新一・390

屋内ラドン濃度の全国調査真田哲也・394

科学技術庁放射線医学総合研究所

第3回 ライフサイエンス課程—安全なRI利用のために—研修生募集要項

.....400

随 想 樋口一葉の瞳市川龍資・402

SALON DE SR「広島城門」福田 俊・403

L'OEIL404

編集後記405

1999 vol.42 No.11(10月号)目次
チェルノブイリ原発事故被災児の検診成績

—“チェルノブイリ笹川医療協カプロジェクト 1991-1996”より— [Ⅱ]

.....山下俊一／柴田義貞／星 正治／藤村欣吾ほか・333

特別研究官に就任して 生き生きとした研究所への一助に……外山比南子・349

常温核融合研究の現状(下) ……………小島英雄・351

第1回環境放射能・放射線 - 夏の学校に参加して……………白石久二雄・359

HIMAC TOPICS 重粒子線がん治療臨床試験の状況について
……………放射線医学総合研究所・363

随 想 三宅先生のヴァイオリン ……………市川龍資・366

SALON DE SR 「胡桃とディクショナリー」……………福田 俊・367

L'OEIL ……………368

編集後記 ……………370

1999 vol.42 No.10(9月号)目次
チェルノブイリ原発事故被災児の検診成績

—“チェルノブイリ笹川医療協カプロジェクト 1991-1996”より— [I]
…………… 山下俊一/柴田義貞/星 正治/藤村欣吾ほか・303

常温核融合研究の現状(上)…………… 小島英雄・310

環境中のラドン分析—主に天然水中のラドンについて…………… 長谷川罔彦・316

第 11 回国際放射線研究連合総会印象記 …………… 島田義也・325

随 想 師に背けなかった泉鏡花…………… 市川龍資・330

SALON DE SR「舟だまり」…………… 福田 俊・331

お知らせ

第 3 回日仏ワークショップを放医研で開催 …………… 324

最近の放医研刊行物 …………… 329

第 31 回放医研シンポジウム「重粒子線治療の基礎と臨床」開催 …………… 332

第 27 回放医研環境セミナー「ラドン、その人間への影響まで」開催 …………… 334

L'OEIL …………… 335

編集後記 …………… 336

1999 vol.42 No.9(8 月号)目次

食細胞の活性化と細胞骨格制御系 - 活性酸素産生、異物貪食における

コフィリンの役割…………… 楠井 薫/安達玲子/鈴木和博・266

光線力学療法用光増感剤の最近の研究動向 …………… 矢野重信/三方裕司・272

国際宇宙放射線医学研究センターの活動 藤高和信・279

中国で起きた放射線被ばく事故 明石真言・282

新たなラドン研究を目指して 下 道國・288

部長に就任して 研究環境と計測システムの展開 平岡 武・291

書評「放射能と人体 - 暮らしの中の放射線」..... 北野 大・293

随 想 写真はなぜ消えてしまったのか 市川龍資・294

SALON DE SR「小倉城」..... 福田 俊・295

L'OEIL 296

編集後記 297

1999 vol.42 No.8(7月号)目次

放射線の影響に関する国連科学委員会(UNSCEAR)について

..... 佐々木康人・231

第 48 回国連科学委員会報告..... 佐々木康人・232

産業用の放射線応用計測機器の現状と今後の展開

—日本の事例を中心として— ……………白川芳幸・239

シリーズ=学習・記憶の生物物理学

第6回 瞬目反射の古典的条件付けと小脳・海馬……………河原茂敬/桐野豊・252

RS PLAZA 理研サイクロトロンのアメリカ軍による破壊とその波紋

……………今村昌・247

随 想 バレリーナを本の装幀に使う ……………市川龍資・260

SALON DE SR「早春の水路」……………福田俊・261

L'OEIL ……………262

編集後記 ……………263

1999 vol.42 No.7(6月号)目次

膜結合型メタンモノオキシゲナーゼの活性点について

……………蒲池利章/竹口昌之/大倉一郎・195

核酸・ペプチドの非酵素的加水分解……………八代盛夫・199

海外研究所訪問記

ブルガリアはパラの香り ……………内堀幸夫・202

シリーズ=学習・記憶の生物物理学

第5回 記憶モデルとしての海馬 LTP について ……………高木博/小谷進・205

英国における放射線業務従事者国家登録の第2回解析結果紹介

.....岩崎民子/松平寛通・212

新刊紹介 実験ノート「Laboratory Notebook」.....小澤俊彦/馬嶋秀行・201

随想 グランドホテル 市川龍資・221

SALON DE SR「早春の水路」.....福田俊・222

L'OEIL 223

編集後記 224

1999 vol.42 No.6(臨時号)目次

1. **緒論**:放射線の生体影響とその修飾—実験発がんを中心として—
(第30回放医研シンポジウムの企画にあたって).....荻生俊昭 2
2. **講演**:放射線被ばくのデトリメント:概念と評価稲葉次郎 7
3. **特別講演**:原爆被爆者における癌および癌以外の疾患による死亡リスク:
新しい知見と動物実験の必要性.....Dale Preston 16
4. **放射線影響の線量・線量率効果**
 1. 幼若期低線量被曝による長期的影響.....佐々木俊作 21
 2. マウス白血病発生における低線量率放射線の影響.....古瀬健 29
 3. 環境科学技術研究所における低線量率照射実験の計画とその背景
.....佐藤文昭/大津裕司/笹川澄子
/小野寺淳一/一戸一晃/箭内敬典/斉藤幹男/田中聡/白田勝利/松本恒弥/
松下悟/白貝彰宏・37
5. **発がんの遺伝的要因**
 1. ラット乳腺腫瘍発生の遺伝的感受性神谷研二/新田由実子 45
 2. 胸腺リンパ腫発生におけるマウス系統差の解析 相沢志郎/神作仁子 53
 3. 放射線誘発腫瘍に特異的なゲノム変異

.....田義也/西村まゆみ/柿沼志淳子/若菜茂晴/奥村正昭	58
4. マウス肺癌発生に関わる多因子遺伝要因の解析.....日合弘	64
6. 遺伝子変異/組換え動物の発がん感受性	
1. Scid マウスの放射線感受性と発がん感受性.....	
石井洋子/西村まゆみ/小林森/辻秀雄/島田義也/双生後昭/鈴木文男/佐渡敏彦	70
2. 活性酸素による DNA 傷害の防止・修復系の分子機構と発がん抑制: MTH1 遺伝子欠損マウスの発がん感受性	績輝久/蔵忍 76
3. ノックアウトマウスを用いた腸腫瘍発生機構の解析.....武藤誠	89
7. 発がんの修飾要因	
1. 放射線による乳腺腫瘍の発生とその予防	小野田真/鈴木桂子/稲野宏志 96
2. カロリー制限による白血病と肝腫瘍発症の抑制	吉田和子 107
3. 緑茶の肝発がん抑制過程における生物学的諸変化	佐井君江 113
4. 種々の化学物質による消化器発がんの抑制	森秀樹 120
8. 内部被ばく発がんとその修飾	
1. トリチウム水投与によるマウスの発癌と寿命短縮	山本修/瀬山敏雄 129
2. ¹³¹ I 内部被ばくによる甲状腺発がんモデルの開発.....	新田由美子/遠藤 曉/藤本式明/神谷研二/伊藤明弘/高田純/里正治 140
3. プルトニウムによる実験的内部被ばく発がん	小木曾洋 145
9. 放射線による胎児影響	
1. プルトニウムの胎児移行と造血障害.....	久保田義久/高橋千太郎 152
2. 胎生期放射線照射による大脳皮質形成障害.....	伐木信次/田口泰子/木下局子/石川裕二/広部知久 162
3. p53 依存性アポトーシスによる奇形抑制	法村俊之 169
10. 総評:放射線影響研究における動物実験の現状と将来への課題	
一第 30 回放医研シンポジウムに拾うー	丹羽大貫 176
11. 執筆者一覧	180

1999 vol.42 No.5(5月号)目次

国連科学委員会(UNSCEAR)の機能と役割.....佐々木康人・158

第 47 回国連科学委員会報告.....佐々木康人・161

HSP25 により誘導される放射線抵抗性とアポトーシスの阻害

ー BCL-2 と細胞周期の果たす役割についてー

..... 朴相姫/趙 九/李潤實/明石眞言(訳)・166

放医研の教育訓練業務について上島久正・170

放医研医学総合研究所 平成 11 年度業務計画.....181

随 想 幻想を追う女市川龍資・187

SALON DE SR「金鳥城」福田俊・183

L' OEIL189

編集後記190

1999 vol.42 No.4(4 月号)目次

金属錯体による遺伝子切断の分子機構.....藤井有起・123

公衆の放射線防護研究 36 年

一私的な放医所生活の回顧.....稲葉次郎・129

放医研で系統維持・繁殖している SPF 近文系マウスの解剖学的特性

1. C3H/HeNrs, C57BL/6JNrs, STS/A について

.....早尾辰雄/上野渉/松本恒弥/松下悟/宇原英樹/白髭誠/

館野真太郎/入谷理一郎/佐藤久志/松橋幸宏/川島直行/河野明広・135

日本の印象ー放医研での半年の滞在を終えて.....バーバラ・シャフナー・114

放射線屋一爺物語.....加藤幸弘・146

随 想 流れゆくオフィーリア.....市川龍資・152

SALON DE SR「人生街」.....福田俊・153

L' OEIL.....154

編集後記.....155

1999 vol.42 No.3(3月号)目次

パーキンソン病と神経毒.....太田茂/河合洋・87

核事故復旧期におけるブリアシスク地方住民の線量状況の解析と

チェルノブイリ線量の低減方法の効果について...V.ラムザエフ・V.コヴァレンコ・

S ークリヴォノソフ/米原英典・内山正史訳・90

脳研究と放射線

放医研における脳機能研究の概要 高橋千太郎・99

カナダ留学記.....小俣要・106

放射線教育に関する国際シンポジウム(ISRE-98) 渡利一夫・113

随 想 ウィーンの文学ケラー市川龍資・117

SALON DE SR「金沢城石川門」……………福田俊・118

L' OEIL……………119

編集後記……………120

1999 vol.42 No.2(2月号)目次

ルチトレーサー法の利用……………大橋国雄・47

同位体効果の常識が変わりはじめた……………小高正敬・53

国際放射線防護委員会 1998 年ストックホルム会議……………松平寛通・63

国際研修「ヒト放射線インターフェース」コースを終えて……………藤高和信・73

第 26 回 放医研環境セミナー「放射性核種の環境動態と線量評価モデル」

を終えて……………中村清・77

随 想 プロフェッショナルの優雅な生活……………市川龍資・79

SALON DE SR「武家屋敷」……………福田俊・80

L' OEIL……………81

編集後記……………82

1999 vol.42 No.1(1月号)目次

〈巻頭書〉年頭にあたって、医療の変遷を考えるーがん告知…佐々木康人・1

ショウジョウバエの感覚器形成に必須のシグナル伝達系は乳癌発症の鍵か？

..... 勝部孝則・3

セラミック材の熱ルミネセンスのチェルノブイリ事故による

外部被ばく線量評価への応用.....A.N. バルコフスキ/米原英典訳・8

MRI(磁気共鳴画像)とは小島隆行・14

ハイパーサーミアに関する基礎研究の現状と将来展望

.....三橋紀夫/桜井英幸/新部英男・17

第 30 回放医研シンポジウム

「放射線の生体影響とその修飾—実験発癌を中心として」を終えて

.....荻生俊昭・24

シリーズ=学習・記憶の生物物理学

第 5 回ナメクジの嗅覚—味覚連合学習 渡辺恵/川原茂徳・26

ファイブ・デイズ・イン・チベット古川稚英・35

随 想 パリは燃えているか市川龍資・41

SALON DE SR「勝機」.....福田俊・42

L'OEIL43

編集後記	44
------------	----

1998 vol.41 No.12(12月号)目次
シリーズ=学習・記憶の生物物理学

第4回 味覚刺激を用いたモノアラガイの学習・記憶

.....小林卓/伊藤悦朗	495
---------------	-----

さようなら！バンデー放医研ファンデグラーフ加速器がした仕事

.....喜多尾憲助	500
------------	-----

ピエール・キュリーへのインタビューとその90年後	山口寛・506
--------------------------------	---------

Massachusetts General Hospital(MGH)滞在記	宮原信幸・509
--	----------

新特別研究官に聞く

ゲノム科学と“ゲノムを守る”バイオディフェンス研究の発展に期待する

ーメンデルの遺伝法則再発見 100周年に因んで.....堀雅明	513
---------------------------------	-----

危機管理と草の根運動

第2回放射線事故医療研究会緊急被ばく医療フォーラム	鈴木元・517
---------------------------------	---------

「物理医学」に思う	池平博夫・520
-----------------	----------

科学者インタビュー

ドイツ、Forschungszentrum Rossendorf(FZR) Joerg Pawelke 博士.....	524
---	-----

随 想 黒海は思いのほか蒼かった市川龍資・526

SALON DE SR「楼門」福田俊・527

お知らせ・第2回ライフサイエンス課程ー安全なRI利用のためにー

研修生募集要項486

第26回放医研環境セミナー・プログラム

「放射性核種の環境動態と線量評価モデル」488

L'OEIL528

放射線科学第41巻(1998年1月号ー12月号)総目次(索引)529

編集後記532

1998 vol.41 No.11(11月号)目次

宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会からの報告

ー報告書付録部:宇宙放射線と生物学ー

放射線医学総合研究所宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会.....451

シリーズ=学習・記憶の生物物理学

第3回 ウミウシの連合学習とその神経機構.....堀越哲郎/榊原学・463

海洋放射能モニタリング技術の現状.....小林義威・471

ICRU の 1998 年の年会……………井口道生・482

随 想 住めば都のロンドン……………市川龍資・484

SALON DE SR「内子街道」…………… 福田俊・485

お知らせ・第 2 回ライフサイエンス課程―安全な RI 利用のために―

研修生募集要項……………486

第 26 回放医研環境セミナー・プログラム

「放射性核種の環境動態と線量評価モデル」……………488

L' OEIL……………489

編集後記……………490

1998 vol.41 No.10(10 月号)目次

宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会からの報告

―報告書付録部:宇宙放射線環境―

放射線医学総合研究所宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会……………407

放射能と温泉 …………… 堀内公子・420

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで― 7

ラジウム発見をめぐって―近代科学の幕開けと日本……………坂井光夫・429

私の 0 点合わせ―中国へいってきました …………… 岩川真由美・434

新部長に聞く リストラを研究発表の契機に森明充興・440

随 想 レマン湖はまぶしいほど輝いていた.....市川龍資・443

SALON DE SR「内子座」.....福田俊・444

お知らせ・平成 10 年度国際研修 “ヒト放射線インターフェース”10 月下旬
から実施.....442

第 30 回放医研シンポジウム・プログラム

「放射線の生体影響とその修飾—実験発がんを中心として」..... 445

L' OEIL.....446

編集後記.....447

1998 vol.41 No.9(9 月号)目次
重粒子線治療の発展を目指して.....金井達明・359

シリーズ=学習・記録の生物物理学

第 2 回 アメフラシを用いた学習、記憶の研究.....長濱辰文・377

国際放射線防護委員会

1998 年 ケープタウン会議.....松平寛通・380

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで— 6

ラジウムの臨床応用;小線源治療.....橋本省三・389

新部長に聞く「人間環境研究部のこれからを目指して」…藤元憲三・399

放医研「サイエンスキャンプ '98」を終えて ……………手塚雅之・401

随 想 睡蓮は薄明りの中に妖しく浮かんでいた……………市川龍資・388

SALON DE SR「夏 祭」……………福田俊・402

お知らせ・放医研公開講座：がんの新しい放射線治療—重粒子線臨床試行
……………・400

L'OEIL ……………・403

編集後記 ……………・404

1998 vol.41 No.8(8月号)目次

PETで観察する細胞の動態 ……………奥 直人・319

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで— 5

ラジウム—その廃棄顛末期……………土器屋卓志・328

シリーズ=学習・記憶の生物物理学

連載にあたって……………安西和紀・331

第 1 回 学習記憶研究の戦略…………… 桐野 豊・332

粒子線治療ー最近ホットな話題……………辻井博彦・337

環境ストレスと生体応答ー 6

生体内酸素環境と一酸化窒素によるエネルギー代謝制御

…………… 佐藤英介/西川学/井上正康・343

Intermezzo 二つの注意書きー BEWARE OF PICKPOCKETS

と BEWARE OF FALLING COCONUTS ……………膝元憲三・347

新部長に聞く「楽しまん、いざ」……………曾我文宣・348

科学者インタビュー 大韓民国、金熙善(Hee-SunKim)博士……………350

書評「外科医のセレナーデ」……………336

随 想 聖母像の胸を短剣が貫いていた ……………市川龍資・352

SALON DE SR「二度と許すまじ原爆を」……………福田俊・353

お知らせ・国際放射線防護学会第 10 回国際会議(IRPA-10)の開催案内

……………330

L'OEIL ……………354

編集後記	355
------------	-----

1998 vol.41 No.7(7月号)目次

原子間力顕微鏡によるナノメートルレベルでの DNA の構造イメージング

.....村上正弘/古川章・277

宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会からの報告

ー報告書付録部:宇宙放射線防護基準の歴史ー

.....放射線医学総合研究所宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会・281

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んでー 4

核医学に対するラジウムの寄与..... 目下部きよ子/舘野之男・289

所外専門家による放医研の環境部門研究評価.....稲葉次郎・295

実習こそ緊急時被ばく医療の要

ー REAC/TSI “Handling of Radiation Accidents by Emergency Personnel”
に参加して

.....蜂谷みさを・300

放射線医学総合研究所平成 10 年度業務計画

書評「新版プルトニウム物語・プルサーマルをめぐる」

.....稲葉次郎・294

随 想 ブルク劇場のプリマドンナ.....	市川龍資・312
SALON DE SR「幽玄の照光」.....	福田俊・313
RS PLAZA 私の年中行事	大野茂・306

お知らせ・1998 年 ICRU 年会、日本で開催	314
---------------------------------	-----

L' OEIL.....	315
--------------	-----

編集後記.....	316
-----------	-----

1998 vol.41 No.6(6 月号)目次	
重粒子線がん治療臨床試行の状況について.....	辻井博彦・235

加熱器電源シンポジウム	熊田雅之・241
-------------------	----------

環境ストレスと生体応答ー 5

ストレス応答とアポトーシス

.....	浜一稲葉浩子/王冰/森雅彦/大山ハルミ・245
-------	-------------------------

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで-3

キュリー夫妻とノーベル化学賞.....	253
---------------------	-----

のぞいてみよう最先端の放射線治療と放射線研究

ー放医研所内一般公開.....	261
-----------------	-----

書評 Biodefence Mechanisms Against Environmental Stress

..... 268

科学者インタビュー

イタリア University "FedericoII" Marco Durante 博士 270

随 想 消えたエヴァの右手市川龍資・271

SALON DE SR「生活の象徴」福田俊・272

L'OEIL273

編集後記279

1998 vol.41 No.5(5月号)目次

宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会からの報告一報告書・主部

.....放射線医学総合研究所宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会・191

環境ストレスと生体応答ー 4

ストレス応答と老化・寿命大塚健三・199

インド生物物理学会「放射線と分子細胞生物物理に

関するシンポジウム」に参加して.....中島徹夫・204

不安定核の科学―Ⅲ

.....南園忠則・207

平成 10 年度放医研所内一般公開を終えて

.....手塚雅之・218

特集/キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで

ラジウムと放射線計測.....河田燕・219

やさしい放射線

ICRU(放射線単位・測定に関する国際委員会)とは?.....井口道士・223

科学者インタビュー

ドイツ Max-Planck Institute.....Joerg-Gerald Siebers 博士・225

随 想 ウィーンで本をさがす市川龍資・227

SALON DE SR「融和」.....福田俊・228

お知らせ 1998 年 ICRU 年会、日本で開催.....226

L'OEIL.....229

編集後記	230
------	-----

1998 vol.41 No.4(4月号)目次
特集／キュリー夫妻の Ra 発見 100 周年に因んで

はじめに	橋本省三・147
------	----------

ラジウムの栄華と凋落	舘野之男・148
------------	----------

不安定核の科学ー□	南園忠則・153
-----------	----------

やさしい活性酸素・フリーラジカルの話ーその2	小澤俊彦・161
------------------------	----------

屋内ラドンの健康影響に関する国際ワークショップ

International Workshop on Indoor Radon and its Health Consequences

.....	稲葉次郎・166
-------	----------

第2回放射線生物学日仏ワークショップ

於フランス CEA フォントネオローズ研究所, 1998 年 2 月 2～6 日

.....	早田 勇・171
-------	----------

宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会からの報告ー活動の概要

...放射線医学総合研究所宇宙放射線被ばく防護体系検討委員会	・175
--------------------------------	------

平成 10 年度放医研予算の概要	曾我文宣・182
------------------	----------

随 想 ヴィリアの歌	市川龍資・174
------------	----------

SALON DE SR「江戸前の四季の句を求めて」	福田 俊・184
---------------------------	----------

L' OEIL.....	185
--------------	-----

編集後記.....	186
-----------	-----

1998 vol.41 No.3(3月号)目次	
シリーズ 環境ストレスと生体応答-3	
ストレス応答へのがん抑制遺伝子 p53 の関与	
一生体危機管理因子としての p53 蛋白質	
.....松本英樹／林幸子／塩浦宏樹／畑下昌範／加納永一	103
不安定核の科学-1.....	南園忠則・109

国際放射線防護委員会第2専門委員会オックスフォード会合報告	
.....	稲葉次郎・120

ハーバード大学院リスク解析センター主催のコース	
「リスク解析:科学, 評価, そしてマネジメント」に参加して	
.....	甲斐倫明・126

1960 年, 放医研東海支所(現在的那珂湊センター東海施設)開所の頃	
.....	種田信司・131

随 想 ヨーロッパのらせん階段.....	市川龍資・138
----------------------	----------

SALON DE SR「ええ, はようおいしいなあ」...福田 俊	139
-----------------------------------	-----

お知らせ「のぞいてみよう 最前線の放射線治療と放射線研究」	
-------------------------------	--

放射線医学総合研究所を一般公開します.....	137
-------------------------	-----

L' OEIL.....	140
--------------	-----

編集後記.....	141
-----------	-----

1998 vol.41 No.2(2月号)目次
シリーズ 環境ストレスと生体応答-2

ストレス応答とカルシウム動態.....	古野忠秀・ 49
---------------------	----------

催奇形性試験におけるカテゴリカルデータの分析-超過変動の処理-2	
----------------------------------	--

.....	越智義道・ 54
-------	----------

緊急時の被曝医療

キレート剤:DTPA の臨床-現状と問題点

.....	山本泰／小林信義／明石眞言・ 64
-------	-------------------

放射線教育をめぐる最近の動き.....	渡利一夫・ 71
---------------------	----------

放射線防護課程100回記念の集い-4.....	手塚雅之・ 80
-------------------------	----------

「先端技術に由来する有害物質の比較影響評価に関する

国際ワークショップ」開催.....	中村裕二・ 89
-------------------	----------

科学者インタビュー

中華人民共和国 中国科学院生物物理研究所 張寸江博士…… 94

お知らせ「のぞいてみよう 最前線の放射線治療と放射線研究」

放射線医学総合研究所を一般公開します…… 96

随 想 ジャンヌ・ダルクはこの城から出陣した……市川龍資・ 97

SALON DE SR ……福田 俊・ 98

L' OEIL…… 99

編集後記……100

1998 vol.41 No.1(1月号)目次

〈巻頭言〉 年頭にあって……佐々木康人・ 3

分子・細胞レベルにおける電磁場の影響効果……宮越順二・ 5

催奇形性試験におけるカテゴリカルデータの分析—1

——超過変動の処理……越智義道・ 10

シリーズ 環境ストレスと生体反応

はじめに……安西和紀・ 17

1. 膜周辺における参加ストレス応答……中島徹夫・ 18

やさしい活性酸素・フリーラジカルの話—その1……小澤俊彦・ 23

緊急時の被曝医療

局所放射線障害と治療 E. 腸の放射線障害……松岡祥介・ 27

国際放射線防護委員会

ICRP1997 年オックスフォード会議……………松平寛通・ 31

第 29 回放医研シンポジウム

「画像診断の新たな展開」を終えて……………村田 啓・ 39

第 25 回放医研環境セミナー

宇宙と地球の放射線環境—その未来観測への挑戦—を終えて

……………藤高和信・ 41

随 想 セザンヌのカード遊び……………市川龍資・ 44

SALON DE SR 改新……………福田 俊・ 45

お知らせ 国際放射線防護学会第 10 回国際会議 IRPA-10

開催案内…………… 43

L'OEIL…………… 46

編集後記…………… 47

1997 vol.40 No.12(12 月号)目次

フランスにおけるラドン吸入曝露実験研究

—発ガン影響データの数量的解析……………緒方裕光・405

NIRS HIMAC TOPICS

重粒子がん治療臨床試行の状況について……………辻井博彦・410

緊急時の被曝医療

局所放射線障害と治療

D. 放射線による口腔粘膜反応……………寺原敦朗・412

新しい活性酸素種

パーオキシナイトライとの生物学的意義……………中川秀彦・416

千葉大学連携大学院……………富谷武浩・420

NIRS REPORTS FILE

放射線防護過程 100 回記念の集い—3 ……………手塚雅之・428

書評「能と力学系」……………曾我丈宣・433

L' OEIL……………436

放射線科学第 40 巻<1997 年 1 月号—12 月号>総目次(索引) ……………437

編集後記……………439

1997 vol.40 No.11(11 月号)目次

SPECT画像における動態機能解析法……………篠原広行・369

チェルノブイリ事故後に汚染されたロシアの集落における

外部被ばく線量の測定とその線量再構築……………

A.Barkovski, V.Golikov, V.Erkin／米原英典, 内山正史 訳・379

緊急時の被曝医療

局所放射線障害と治療 A. 全身症状……………赤沼篤夫・384

医療用放射光施設の計画—2……………取越正己・387

新総合研究官に聞く

抱負を語る……………棚田修二・393

出向閑話 みちのく六ヶ所村より……………松下 悟・395

NIRS REPORTS FILE

重粒子プロジェクト研究ワークショップを終えて……………安藤興一・386

科学者インタビュー

ベトナム,原子核研究所 Nguyen Van Hung 氏……………397

随 想 バルザックの右手……………市川龍資・399

SALON DE SR 晩秋……………福田 俊・400

L'OEIL……………401

編集後記……………402

1997 vol.40 No.10(10月号)目次

PIX分析法の明るい未来……………湯川雅枝・331

粒子線治療・最近ホットな話題……………辻井博彦・339

医療用放射光施設の計画—1……………取越正己・343

天寿を健康に楽しむためのわかりやすい

骨粗鬆症＜第7話＞……………福田 俊・349

放射線防護過程 100 回記念の集い—2 ……………手塚雅之・351

新部長に聞く

軌跡……………荻生俊明・355

放射線生物影響研究 37 年を終えて……………田口泰子・357

随 想 アンバリッドで大砲を探す……………市川龍資・360

SALON DE SR 実り……………福田 俊・361

お知らせ 平成9年度の放医研環境セミナー……………藤高和信・359

放射線医学総合研究所第5研究グループ

研究員または主任研究官募集……………342

L' OEIL……………362

編集後記……………363

1997 vol.40 No.9(9 月号)目次
緊急時の被曝医療

放射性物質の除染 B. 体内汚染……………内山正史・293

放射線応答とシグナル伝達系……………鈴木啓司・304

放医研の生物部門評価……………柳葉次郎・309

国際放射線防護委員会アルバカーキ 1997 年会議……………松平寛通・314

新部長に聞く

継承する研究と新規の研究……………下 道國・319

放射線防護過程 100 回記念の集い—1 ……………手塚雅之・321

随 想 パリは北ホテルを守ったか……………市川龍資・324

SALON DE SR 初秋……………福田 俊・325

学術的会合の案内

放医研国際セミナー「重粒子線のがん治療」……………320

お知らせ 放医研シンポジウム, 11 月 18 日(火)開催……………326

L' OEIL……………327

編集後記……………328

1997 vol.40 No.8(8 月号)目次

緊急時の被曝医療

放射線物質の除染 A. 体表汚染……………青木一子・257

チェルノブイリ事故 10 年後のブリャンスク州南西部における

放射線学的状況……………V. ラムザエフ／吉永信治・内山正史訳・262

エアロゾルシリーズ—10

エアロゾルを極める—エアロゾル計測誤差……………山田裕司・268

アルファ線突然変異の研究……………山田 裕・275

やさしい医学 中国医学の基礎は分類……………久保田進・281

新設の千葉大学アイソトープ総合センター……………大橋國雄・283

随 想 モンマトルの文学少女……………市川龍資・285

SALON DE SR 松山城……………福田 俊・286

L' OEIL……………287

編集後記……………288

1997 vol.40 No.7(7月号)目次

実験小動物の 7.05T MRI(磁気共鳴断層撮影法)

……………浅沼武敏／桑原幹典・221

酸化的ストレスとしての放射線の影響—in vivo ESR による評価

……………三浦ゆり／小澤俊彦・228

緊急時の被曝医療

放射線モニタリング 個人モニタの概要……………村山秀雄・234

やさしい医学 ガンと生活習慣3—ガンを治す……………久保田進・240

台湾滞在記—国際学会参加及び中央研究院訪問……………内田滋夫・245

科学者インタビュー 中国, Norman Bethune 医科大学

万虹博士……………248

随 想 シャンゼリゼ大通りの下に……………市川龍資・250

SALON DE SR プラハ寸景—2……………福田 俊・251

おしらせ 重粒子プロジェクト研究ワークショップ……………252

L' OEIL……………253

編集後記.....254

1997 vol.40 No.6(6月号)目次

就任に当って 人生の師、患者さん.....佐々木康人・185

放射線検出器の種類と原理.....村山秀雄・187

放射線の影響をどう説明するか.....隈元芳一・195

放射線医学総合研究所平成9年度業務計画.....198

天寿を健康に楽しむためのわかりやすい

骨粗鬆症＜第6話＞.....福田 俊・203

海外出張報告

NASA-JSC の宇宙放射線計測技術.....保田浩志・206

新部長に聞く

研究支援環境の質的向上を目指して.....手塚雅之・209

放射線研究の最前線 創立 40 周年放医研所内公開.....210

随 想 変わりゆくパリと変らぬパリ.....市川龍志・211

SALON DE SR プラハ寸景—1.....SHUN・212

お知らせ 第 22 回日本医学放射線学会医療用標準

線量研究会開催について.....213

L' OEIL	214
---------	-----

編集後記	215
------	-----

1997 vol.40 No.5(5月号)目次

退官にあたって	平尾泰男・149
---------	----------

退官にあたって	隈元芳一・152
---------	----------

コーンビームCT装置の開発	遠藤真広・154
---------------	----------

宇宙放射線防護を考える	保田浩志・159
-------------	----------

ICP-MSによる環境試料の多元素分析	村松康行／吉田 聡・164
---------------------	---------------

やさしい医学 ガンと生活習慣2—ガンを防ぐ	久保田進・171
-----------------------	----------

随 想 生きていた東ローマ帝国の街	市川龍資・176
-------------------	----------

SALON DE SR リバーサイドホテル	SHUN・177
-----------------------	----------

L' OEIL	178
---------	-----

編集後記	179
------	-----

1997 vol.40 No.4(4月号)目次

アルファ粒子によるヒトでの発癌

——日欧米での研究の現状	石川雄一・113
--------------	----------

肝癌治療体系における放射線治療の役割

——過去・現在・これからの展開	大藤正雄・120
-----------------	----------

宇宙環境放射線環境のゆくえ	藤高和信・123
---------------	----------

やさしい医学 ガンと生活習慣……………久保田進・132

天寿を健康に楽しむためのわかりやすい

骨粗鬆症＜第5回＞……………福田 俊・136

HIMAC TOPICS 重粒子がん治療臨床試行の状況について

……………放射線医学総合研究所・139

随 想 泣かされたスイスの霧将軍……………市川龍資・142

SALON DE SR 安居楽業の三態……………福田 俊・143

L' OEIL……………144

編集後記……………145

1997 vol.40 No.3(3月号)目次

重粒子センターの治療体制…………… 77

末梢性T細胞の免疫寛容……………中田有紀子／鶴沢玲子／鈴木元・ 81

やさしい医学 悪性リンパ腫……………久保田進・ 85

天寿を健康に楽しむためのわかりやすい

骨粗鬆症＜第4回＞……………福田 俊・ 88

MGH留学記……………寺原敦朗・ 91

第 24 回放医研環境セミナー

「放射線被ばくの社会的影響—チェルノブイリ

事故から学ぶ」を終えて……………内山正史・101

放医研予算及び企画室	曾我文宣	103
------------	------	-----

随 想 原子力発電所における華燭の典	市川龍資	108
--------------------	------	-----

L' OEIL		109
---------	--	-----

編集後記		110
------	--	-----

1997 vol.40 No.2(2月号)目次		
国際放射線防護委員会 1996 年パリ会議	松平寛通	41

国際放射線防護委員会第2専門委員会の

最近の活動と 1996 年北京会合報告	稲葉次郎	48
---------------------	------	----

やさしい医学 食道癌	久保田進	53
------------	------	----

天寿を健康に楽しむためのわかりやすい

骨粗鬆症＜第3話＞	福田 俊	55
-----------	------	----

第 28 回放医研シンポジウム

バイオディフェンス国際シンポジウム「環境ストレスに対する

生体防御での新しい機能の解明」を終えて	小澤俊彦	58
---------------------	------	----

「環境情報国際会議'96」に出席して	内田滋夫	63
--------------------	------	----

随 想 コーサカスの歌姫	市川龍資	67
--------------	------	----

お知らせ ワークショップ「放射線疫学研究の新しい展開」—

放射線の健康影響に関するデータベース構築に向けて

のご案内		68
------	--	----

第 35 回緊急被ばく救護訓練過程研修生募集要項……………	70
ご 案 内 放射線医学総合研究所一般公開について……………	71
L' OEIL……………	72
編集後記……………	73
1997 vol.40 No.1(1 月号)目次	
巻頭言 新年にあたって……………平尾泰男・	2
第 45 回国連科学委員会報告……………平尾泰男・	3
DNA依存症プロテインキナーゼ……………渡邊文晶・	7
事故から 10 年 チェルノブイリのフォールアウトによる被ばく	
線量の低減は依然として实际的で正しいことである	
…………… V.P.Ramzaev: 吉永信治／内山正史訳・	13
やさしい医学 喉頭癌……………久保田進・	18
天寿を健康に楽しむためのわかりやすい	
骨粗鬆症＜第2話＞……………福田 俊・	21
パークレー短期留学記……………安西和紀・	23
第 12 回マイクロドシメトリーシンポジウムへ参加記…山口 寛・	29
随 想 ハウス・ボートの似合う街……………市川龍資・	36
表紙に寄せて 未知のターゲット「放射線科学」……………中川秀彦・	12

L' OEIL.....	37
--------------	----

編集後記.....	38
-----------	----